

Yahoo! BB

●
BBフォン

●
トリオモデム12M

●

セットアップ ガイド



- ・「ソフトバンク」および、そのロゴマークは当社またはグループ会社の登録商標または商標です。
- ・本冊子の一部または全部を無断複写・転載することを禁じます。
- ・本冊子の製品に対する記述は情報を提供する目的で書かれたもので、保証するものではありません。
- ・記載内容は2010年4月1日現在のものです。
- ・サービス内容および提供条件は、改善等のため予告なく変更することがあります。
- ・Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・Mac OSは米国Apple Computer Inc.の商標または登録商標です。
- ・その他、記載されている会社名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。
- ・本冊子の本文中では™、®マークは明記しておりません。

目次

安全のために特に注意してください

安全のために特に注意してください	2
------------------	---

モデムが届いたら

箱の中身を確認してください	4
LANアダプタ（カード）とは	6
セットアップの流れ	8
通信機器を接続する	11
モデムのランプを確認する	13
電話機の回線種別設定を行う（プッシュ／ダイヤル）	14

パソコンの設定

「おまかせセットアップCD-ROM」でパソコン設定	16
ネットワークの手動設定をする	17
ネットワークの手動設定をする（Windows XP）	18
ネットワークの手動設定をする（Windows Vista）	24
ネットワークの手動設定をする（Windows 7）	27
ネットワークの手動設定をする（Windows Me／98）	29
ネットワークの手動設定をする（Windows 2000）	34
ネットワークの設定をする（Mac OS 9.1以降）	37
ネットワークの設定をする（Mac OS X）	39

インターネットの接続確認

ブラウザでホームページを見る	43
----------------	----

Yahoo! JAPAN IDの設定

Yahoo! JAPAN ID登録手続きのご案内	45
変更の手続き	51

メールの設定

Yahoo!メールの設定を確認する	57
Windowsメールを設定する	59
Outlook Expressの設定をする（Windows）	62
Outlook Expressの設定をする（Mac OS 9.1以降）	66
Mailの設定をする（Mac OS X）	69
その他のメールソフトを使用する	72

安全のために特に注意してください

トリオモデム12Mを正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解されたうえでお使いください。

ご利用前に必ずお読みください

- ご利用の際は本冊子、およびトリオモデム12Mに付属の冊子やチラシなどに従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品の仕様は国内向けとなっています。海外ではご利用できません。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万が一本製品に登録された情報内容が消失してしまうことでの純粋経済損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品に登録された情報内容は、別にメモにとるなどして保管してください。
- 本冊子に、他社製品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制あるいは保証するものではありません。
- 本冊子、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観等について予告なく変更する場合があります。

使用している警告表示の意味

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

本製品の分解や改造を自分でしないでください。火災や感電のおそれがあります。

本製品を落としたり、強い衝撃を与えるたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜いてください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

本製品を取り付け・使用する際は、必ず使用するパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

本製品の内部に水が入ったり、本製品をぬらしたりした場合は、すぐに電源を切り、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

本製品の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

電源アダプタコードを束ねたり、許容量以上の配線はおやめください。火災の原因となることがあります。

電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷付き、火災・感電の原因となることがあります。

本製品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

注意

電源アダプタがコンセントに接続されているときは、ぬれた手で本製品にさわらないでください。感電の原因となります。

本製品の上に物をのせないでください。高温による火災の原因となることがあります。

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシュなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体などの静電気は、本製品を破損、またはデータ消失・破損させるおそれがあります。

本製品をふろ場や加湿器のそばなど、温度の高い所で設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタとコンセントの間のほこりは、定期的に（半年に1回程度）取り除いてください。火災の原因となることがあります。

直射日光の当たる所や、ストーブ・ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高い所に置かないでください。内部の温度が上がり、火災や機器故障の原因となることがあります。

雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてください。また、壁のモジュラージャックからモジュラーケーブルも抜いてください。落雷によって、火災や感電、機器故障の原因となることがあります。

モジュラーケーブルを抜いている間は電話が使えませんので、電話を使用したい場合は電話機とモジュラージャックを直接モジュラーケーブルで繋いでください（電話加入権不要タイプのお客様を除く）。但し、落雷によって電話機とモジュラーケーブルが故障および破損する恐れがありますのでご注意ください。雷がおさまったら再度接続してください。

詳しくは、お客様サポート／落雷対策

Yahoo! BBサービス(ybb.softbank.jp/rakurai) または、
SoftBank プロードバンドサービス(sbs.softbank.jp/rakurai) をご覧ください。

本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本製品の内部に熱がこもり、火災、機器故障の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。

- ・じゅうたんやカーペット（床暖房を含む）、布団などの上に置く
- ・テーブルクロスなどの布やレースを本製品に掛ける
- ・本棚・タンスの中、押し入れの中など風通しの悪い場所に置く
- ・紙・本などを載せたり立て掛けたりする
- ・ゴム・プラスチック製品、電器機器、高級家具などの上に置く（ゴムの跡がつく場合があります）

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本製品の電源アダプタをコンセントから抜いてください。

お願い

●ベンジン・シンナー・アルコールなどで本製品をふかないでください。本体の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

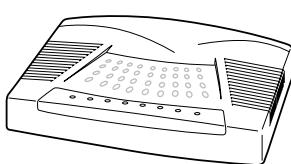
●電源を再投入する場合、電源を切った状態から5秒以上経った後、電源の再投入を行ってください。これを守らないと故障の原因となることがあります。

箱の中身を確認してください

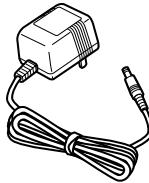
モデムが届いたら、箱の中身がすべて揃っているかどうかをご確認ください。また、お客様にご用意いただくものをご確認ください。

万一、足りないものがあった場合は、SoftBank BB インフォメーションセンターまでご連絡ください。

■トリオモデム12Mの箱に入っているもの



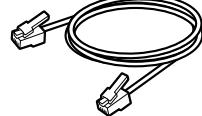
トリオモデム12M
(1台)



電源アダプタ
(1個)



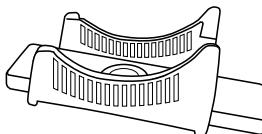
モジュラーケーブル
(黄色・緑色 各1本)



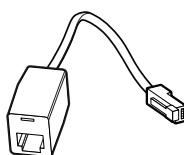
LANケーブル
(青色 1本)



おまかせセットアップ
CD-ROM



トリオモデム
12M用スタンド(1台)
※縦置きの場合に使用



BBフォン用極性変換アダプター
(通常は不要)

※製品の外観は実際と異なる場合があります。

※トリオモデム12Mにはスプリッタが内蔵されています。

ヒント

BBフォン用極性変換アダプター

通常、BBフォン用極性変換アダプターはご利用いただく必要はありません。しかし、BBフォンご利用の際に次のような不具合が発生した場合に、その対処として接続することができます。念のため、保管しておいてください。

【BBフォン用極性変換アダプターが必要となる場合の例】

- ・ナンバー・ディスプレイが表示されない
- ・最初の呼出時に受話器を取ると電話が切れてしまう
- ・最初の着信音がBBフォンサービス開始前と違う
- ・留守番電話が作動しない（無音着信設定時）
- ・FAX自動受信ができない（無音着信設定時）

極性変換アダプターの取り付け方法については、「トラブルシューティングガイド」をご参照ください。

■ お客様にご用意いただくもの

《BBフォンご利用のため》

- ・電話機（またはFAX機）

《ADSLサービスご利用のため》

- ・パソコン

Windows XP／Windows Vista／Windows 7、Mac OS 9.1以降／Mac OS Xでのご利用を推奨。

- ・100Base-TXに対応したLANアダプタ

お使いのパソコンに内蔵の場合は不要です。

※10Base-T対応のLANアダプタでもご利用いただけますが、12M以上のサービスではそのサービスの速度を十分にご活用いただけない場合があります。

※LANアダプタ（カード）について、詳しくは次ページからの説明をご参照ください。

●ブロードバンドコンテンツを快適にお使いいただくためには、発売後3年以内のパソコンを推奨しております。

●Windows 95につきましては、LANアダプタなどのインストールの簡便さやネットワーク機能の仕様、マイクロソフト社のサポートが終了していることなどから、サポート対象外とさせていただきます。

●Macintoshでは、Mac OS 9.1以降／Mac OS Xでのご利用を推奨しております。それ以前のバージョンでもご利用可能な場合がありますが、接続を保証するものではありません。

●TCP/IPプロトコルおよびDHCPによってIPアドレスが取得できるネットワーク設定が可能なOSであれば、LinuxなどのPC UNIXやWindows NTなどのOSでも利用可能ですが、上記OS以外はサポート対象外となります。

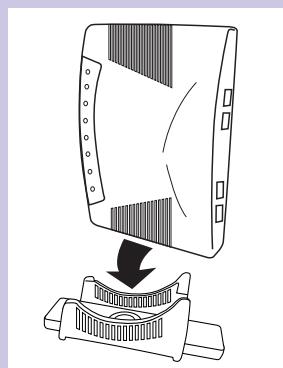
●対応は日本語OSのみになります。

ヒント

スタンドのご利用方法

トリオモデム12Mは、同梱のスタンドを使って縦置きにするともできます。図のように無線LANカード用のスロットを上にして、トリオモデムをスタンドに差し込んでください。

※横置きの場合には、スタンドは使用しません。

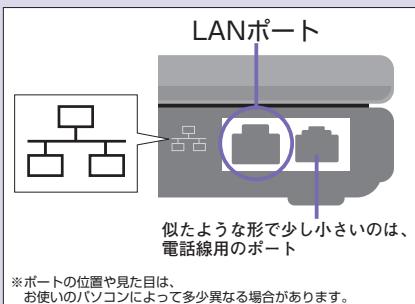


LANアダプタ（カード）とは

LANアダプタとは、コンピュータをLAN（オフィス、家庭内など限定されたエリアで使用するネットワーク）に接続するために必要な機器のことです。パソコンとトリオモデム12Mとの接続に利用します。LANアダプタはパソコン本体に内蔵されていることもありますが、そうでないパソコンには後から取り付ける必要があります。その場合はカード型のLANアダプタをパソコン本体の拡張スロット（差込口）に挿入する方法が一般的です。このようなLANアダプタは、LANカードと呼ばれることもあります。

■お使いのパソコンがLANアダプタ内蔵かどうか確認する

お使いのパソコンがLANアダプタ内蔵かどうかは、LANポートの有無で判断できます。パソコン本体の背面や側面にLANケーブルを接続するLANポートが用意されていれば、LANアダプタ内蔵です。たいていの場合、LANポートには右図のようなマークがついているので、こちらを目印にすると良いでしょう。



LANアダプタ内蔵かどうか、ご自分で判断が難しい場合には、パソコンのメーカーにお問い合わせください。

お使いのパソコンがLANアダプタ内蔵の場合は、特に何も用意する必要はありません。そのままモデムを接続してください。LANアダプタが内蔵されていない場合は、別途、LANアダプタが必要です。

■LANアダプタ（カード）を用意する

LANアダプタをご用意される場合は、1. 「100Base-TX」対応であること 2. お使いのパソコンに対応していること の2点をご確認ください。
LANアダプタは、電器店などで販売されています。

1. 100Base-TX対応である

弊社が提供するADSLサービスでは100Base-TXという通信規格に対応したLANアダプタをお使いいただく必要があります。ご購入の際は必ずご確認ください。

*10Base-T対応のLANアダプタでもご利用いただけますが、12M以上のサービスではそのサービスの速度を十分にご活用いただけない場合があります。

*現在では、1000Base-Tというさらに高速化した製品もあります。1000Base-Tもほとんどの場合弊社が提供するADSLサービスに対応していますが、これほどの通信速度は特に必要ありません。

2. お使いのパソコンで利用可能である

パソコンの機種によってご利用可能なLANアダプタは異なります。規格や種類によっては利用できないLANアダプタもありますので、必ずご利用のパソコンに対応したLANアダプタを確認してからご購入ください。LANアダプタの選択や具体的な取り付け方法については、パソコンに付属の取扱説明書などをご覧いただくな、パソコンメーカーへやLANアダプタのメーカーにお問い合わせください。

LANアダプタのご利用には、パソコンにLANアダプタを取り付けるだけでなく、パソコンの側にドライバ（ここではLANアダプタを利用するのに必要なソフトウェアのこと）をインストールする必要があります。*具体的なインストール方法は、LANアダプタに付属の取扱説明書などをご確認ください。

*Windows XPのパソコンをご利用の場合には、ドライバのインストールの不要なLANアダプタもあります。LANアダプタに付属の取扱説明書などをご確認ください。

【参考：代表的なLANアダプタ】

LANアタプタには、主に3つのタイプがあります。お使いのパソコンに適したタイプのものをお使いください。



下記の分類は、あくまでも一般的な目安です。ご利用の環境によっては当てはまらない場合もあります。必ずご利用のパソコンに対応したLANアダプタをご確認のうえ購入してください。

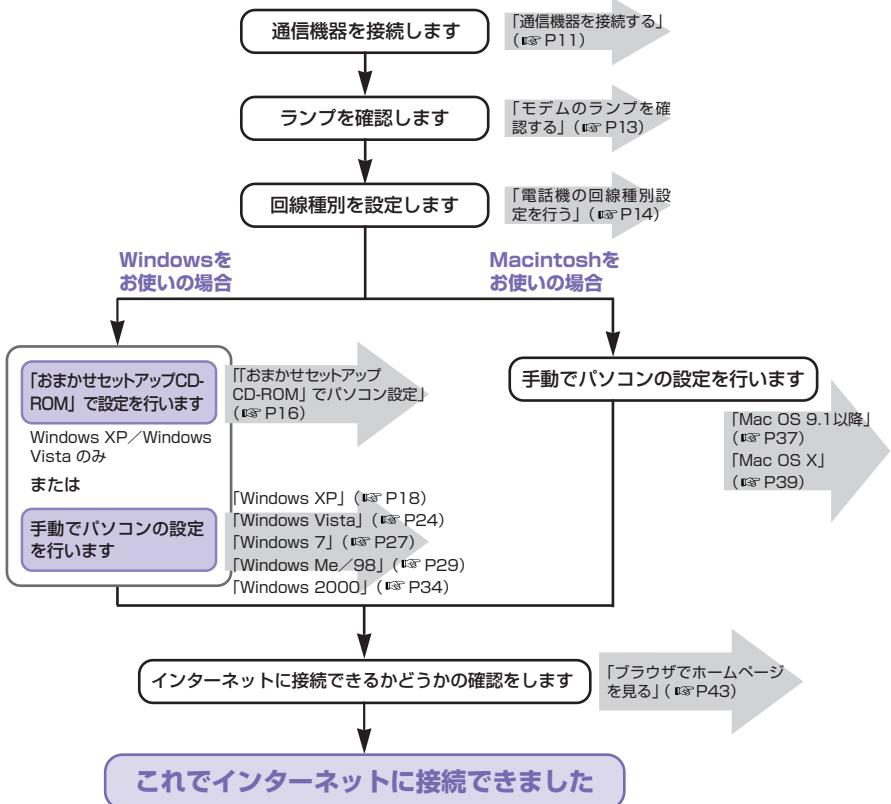
USB接続タイプ	デスクトップパソコン／ノートパソコン (USBポートがあるもの)
USBポートにLANアダプタを接続するだけで簡単に取り付けられます。PCIバスタイプ／PCカードタイプと比較すると多少通信速度が低下するため、弊社が提供するADSLサービスの速度を十分にご活用いただけない場合があります。	
PCカードタイプ	ノートパソコン (一部のデスクトップパソコンでは利用可能な場合もあります)
パソコンのPCカード用のスロットに差し込んで使用します。	
PCIバスタイプ	デスクトップパソコン (PCI接続対応の拡張スロットがあるもの)
パソコン本体のケースを開けて、拡張スロットに取り付けて使用します。比較的、安価で購入でき、通信速度も十分です。なお、通常のサイズのものと小型カード（Low Profile）の2種類がありますので、拡張スロットがどちらのタイプか確認してからご購入ください。	

セットアップの流れ

セットアップは、次の順序で行ってください。

- Step1—インターネットに接続する
- Step2—Yahoo! JAPAN IDを登録する
- Step3—Yahoo!メールを設定する

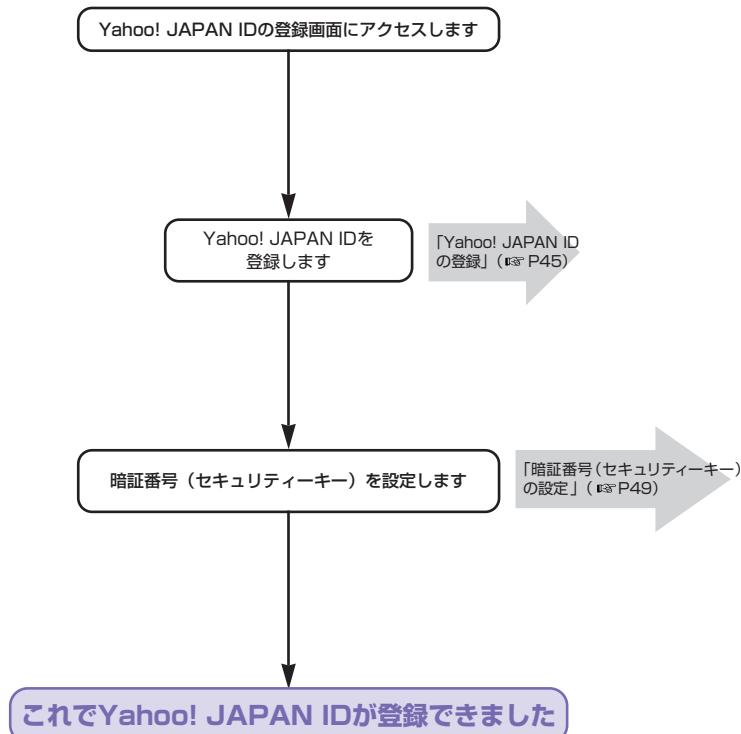
Step1：インターネットに接続する



◆通信機器の接続からインターネットへの接続はこれで完了です。
「Step2：Yahoo! JAPAN IDを登録する」(☞ P9) にお進みください。

Step2 : Yahoo! JAPAN IDを登録する

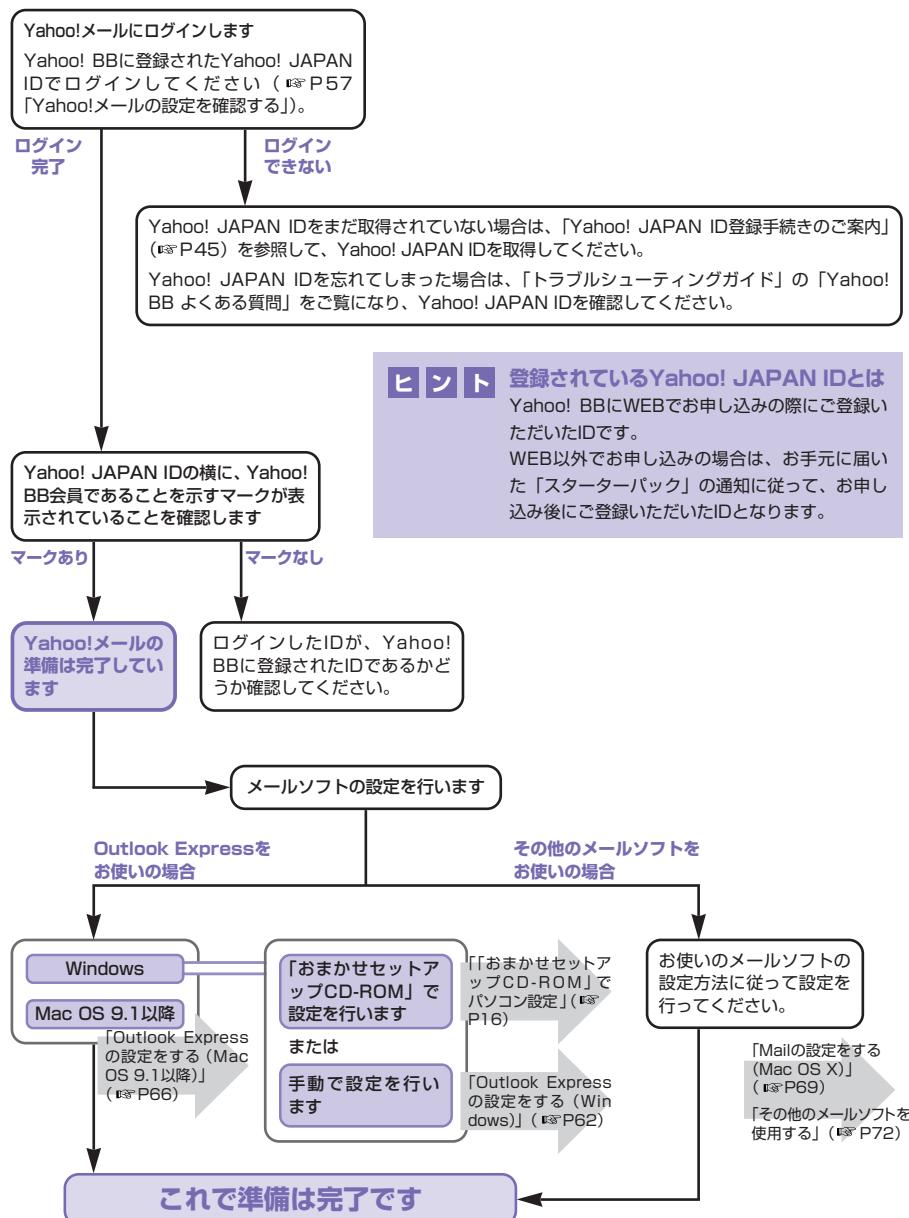
Yahoo! BBの各種サービスを利用するためのYahoo! JAPAN IDを登録します。



セットアップの流れ

◆インターネットの接続からYahoo! JAPAN IDの登録はこれで終了です。
「Step3 : Yahoo!メールを設定する」(☞P10) にお進みください。

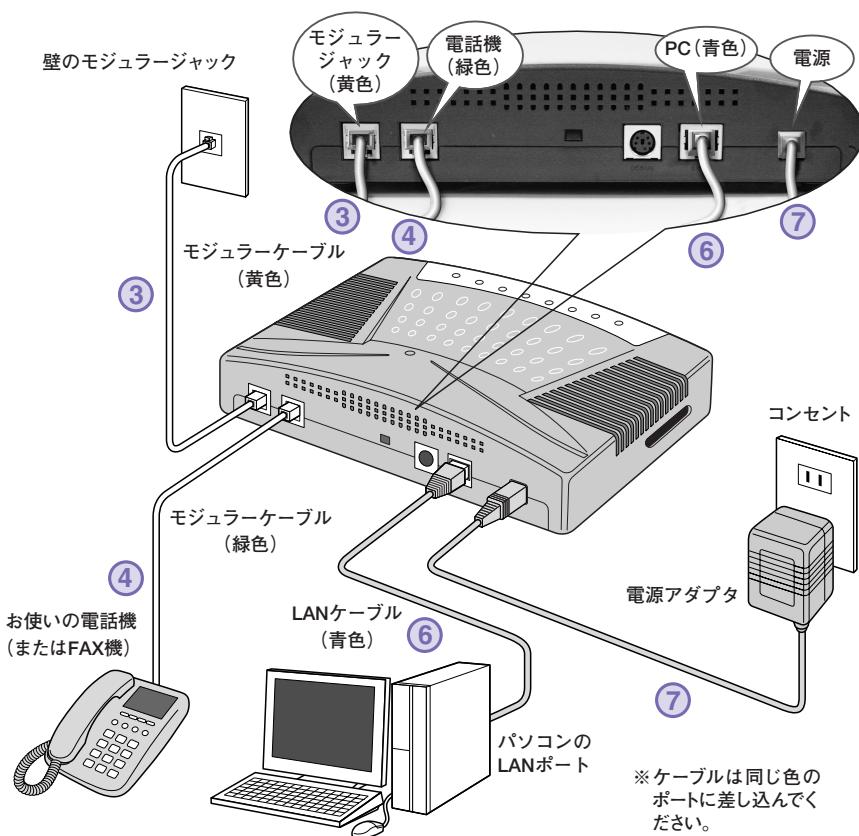
Step3 : Yahoo!メールを設定する



通信機器を接続する

トリオモデム12Mとパソコン、電話機を接続する

※トリオモデム12Mやケーブルなどの形状は、実際と異なる場合もあります。



① 機器の電源を切る

接続する機器（パソコン、トリオモデム12M、電話機）の電源をすべて切ってください。

② 電話機（またはFAX機）の取り外し

ご使用中の電話機（またはFAX機）を接続している電話線を、壁のモジュラージャックから取り外してください。

③ トリオモデムとモジュラージャックの接続

トリオモデム12M同梱のモジュラーケーブル（黄色）を使用して、トリオモデム12Mの【モジュラージャック】ポートと壁のモジュラージャックを接続します。

④ トリオモデムと電話機（またはFAX機）の接続

トリオモデム12M同梱のモジュラーケーブル（緑色）を使用して、トリオモデム12Mの【電話機】ポートと電話機（またはFAX機）を接続します。

※モジュラーケーブル（緑色）の代わりに電話機（またはFAX機）に接続されていた電話線をご利用いただいているかもしれません。

⑤ 電話機（またはFAX機）の電源を入れる

電話機（またはFAX機）の電源を入れます。



トリオモデム12M、電話機、パソコンなどの電源アダプタは、それぞれの機器に正しく接続してください。電気製品の電源アダプタは、機器によって定格電流や定格電圧、入力端子の+極／-極の形態、位置などが異なり、ほかの製品のものを接続すると機器の誤動作や故障、発熱の原因となって、たいへん危険です。

⑥ トリオモデムとパソコンの接続

付属のLANケーブル（青色）を使用して、モデムの【PC】ポートとパソコンのLANポート（LANアダプタまたはLANカードの差込口）を接続します。

⑦ トリオモデムの電源を入れる

付属の電源アダプタを使用して、トリオモデム12Mの【電源】ポートとコンセントを接続します。

⑧ パソコンの電源を入れる

トリオモデム12Mの【リンク】ランプが点灯してから、パソコンの電源を入れてください。



モジュラージャックが複数ある場合に、トリオモデム12Mを接続しないほうのモジュラージャックに電話機やFAX機などを接続すると、電話にノイズが入る、FAX通信ができないなどの影響が出ることがあります。トリオモデム12Mを接続しないモジュラージャックには、これらの機器を接続しないでください。

△ 注意

- ADSLサービスはベストエフォート型のサービスであり、通信速度や接続性を保証するものではありません。
- ADSLとして使用する回線で次のようなシステムを利用されている場合は、弊社ADSLサービスやBBフォンサービスが利用できない、あるいは不安定になることがあります。

ホームテレפון、ビジネスפון、内線電話、ドアפוןに接続された電話機、ダイヤルイン追加番号、信号監視サービスこれらをご利用の際は、回線工事をするか、加入電話ライトプラン（アナログライト）など、新規にお申し込みが必要となる場合があります。また、ノーリンギングサービス（ガス・水道の検針等）や警備保障をご利用の方は、ADSLやBBフォンサービスのご使用にあたって対応工事が必要になる場合があります。詳しくはそれぞれの事業者にお問い合わせください。
- 「オフトーク通信サービス」をご利用の場合は、オフトーク通信サービスを利用した放送等にノイズが入ることがあります。
- 電話局舎からお客様宅内までの距離が約4km以上離れている場合は、上位サービスもしくはリーチDSLサービスをお勧めしております。
- ※サービスの変更には、NTT局内工事料および、弊社指定のサービス変更手数料が必要となります。あらかじめご了承ください。
- ※ご利用のサービスによっては、リーチDSLをお使いいただけない場合があります。詳しくはSoftBank BB インフォメーションセンターまでお問い合わせください。

モデムのランプを確認する

通信機器の接続が終わったら、モデムの前面パネルのランプが正常に点灯するかどうか確認してください。

トリオモデム12Mの電源を入れると、すべてのランプが約30秒間点灯します。1~2分後、図のように【電源】、【リンク】、【BBPHONE】の各ランプが点灯すれば、回線は正常に機能しています。

● …点灯 ○ …消灯 ⚡ …点滅

【パソコン】ランプ

パソコンとモデムが正常に接続されているときに点灯します。パソコンの電源が入っていないときや、パソコンが接続されていないときは点灯しません。

※お使いのパソコンの機種や設定状況によっては、パソコンを接続した場合に、パソコンの電源が入っていなくても点灯することがあります。

【電源】ランプ

トリオモデム12Mに電源が供給されているときに点灯します。点灯していない場合は、電源アダプタの接続を確認してください。

【無線LAN】ランプ

(無線LANサービスご利用時のみ使用)

モデム用無線LANカードがトリオモデムに装着され、無線LANでの通信が可能になったときに点灯します。

【BBPHONE】ランプ

BBフォンを使った通話が可能なときに点灯します。点滅または消灯しているときはBBフォンでの通話はできません。

【警告】ランプ

エラーが発生したときに点灯します。点灯したままになっている場合は、トリオモデム12Mの再起動を行う必要があります。

【データ】ランプ

パソコンとの間で通信が行われているときに点滅します。

【リンク】ランプ

ADSLに正常に接続されているときに点灯します。電話線が接続されていなかったり、電話局側から信号が届いていない場合は点灯しません。

【通信】ランプ

ダイヤル後に呼出音が聞こえている間、またはBBフォンで通話しているときに点灯します。また、BBフォンからの着信があり、呼出音が鳴っている状態、インターネット接続でデータの送受信が発生している状態では点滅します。
※通常の待機状態で不定期に点滅することがあります。

ヒント ランプが正常に点灯していない場合は

インターネットに接続できない、BBフォンが利用できないなどのトラブルが発生する可能性があります。「トラブルシューティングガイド」を参照して、トラブルの原因を突き止めてください。

電話機の回線種別設定を行う(プッシュ/ダイヤル)

BBフォンをご利用の際は、必ず回線種別の設定を行ってください

通信機器の接続が完了したら、必ずお使いの電話機（またはFAX機）で、回線種別設定を行ってください。回線種別設定が正しく行われていないと、次のようなBBフォン以外の電話サービスをご利用いただけないことがあります。

※ADSL 電話加入権不要タイプをご利用のお客様は、BBフォン以外の電話サービスを利用した通話の発信はできません。

- ・「110」や「119」などの緊急通報および一部の3桁特番
 - ・「0120」や「0570」、「0800」、「0990」で始まるフリーダイヤルやナビダイヤル等の電話サービス
 - ・相手先電話番号の前に「0000」(ゼロを4回)を付けたBBフォン以外の電話サービスでの通話

BBフォン以外の電話サービスについて、詳しくは「BBフォン サービスご利用ガイド」でご確認ください。

ヒント 回線種別について

加入電話の回線種別（電話回線の種類）には、「ブッシュ（トーン）回線」と「ダイヤル（パルス）回線」の2種類があります。ご利用の回線種別がどちらなのかは、NTTからの「ご利用明細」でご確認ください。

- ・「ご通話明細」に「ブッシュ回線利用料」と記載されている場合 → **ブッシュ回線**
 - ・ " " 何も記載がない場合 → **ダイヤル回線**

① 回線事業者（NTT等）からの「ご利用明細」で、ご利用の加入電話の回線種別を確認します。

② 手順①で確認した回線種別に合わせて、電話機の回線種別設定^(*注)を行います。

(*注)…回線種別の設定方法は、ご利用の電話機によって異なります。電話機に付属の取扱説明書をご確認いただきか、電話機メーカーまでお問い合わせください。



電話機の機種によっては、「自動」や「AUTO」など、自動的に回線種別を調べて設定する機能を持つものもありますが、こうした機種をご利用の場合も、必ず手動で回線種別を設定してください（お使いの環境によっては、自動設定の機能では回線種別が正しく設定できない場合もあります）。

③ 回線種別設定が完了したかご確認ください。電話がかかり、音声が正しく聴こえれば、BBフォン以外の電話サービスは間違いないご利用いただけます。

※通話料はお客様負担となります。あらかじめご了承ください。

※たとえば、「177」などに電話をかけていただき、アナウンスが正しく聴こえるかお試しください。

ヒント

音声が正しく聴こえない場合

上記の設定を行っても音声が正しく聴こえない場合は、BBフォン以外の電話サービスがご利用いただけいません。こうした場合は、手順②の電話機の回線種別設定が間違っていることがあります。再度、電話機の回線種別設定をご確認ください。

手順②で回線種別が正しく設定されているにも関わらず、BBフォン以外の電話サービスがご利用いただけない場合は、電話機で次のような設定を行っている可能性が考えられます。

- ・ACR（LCR）機能を利用している
- ・電話機の解除番号が影響している
- ・短縮ダイヤルを利用している

これらの原因の対処方法については、「トラブルシューティングガイド」をご覧ください。



回線種別設定の操作は、電話機の電源を入れ直した場合や停電の発生後にも、必ず行ってください。

「おまかせセットアップCD-ROM」でパソコン設定

「おまかせセットアップCD-ROM」は、弊社ADSLサービスのご利用に必要なパソコンの設定を行うCD-ROMです。「おまかせセットアップCD-ROM」をWindowsパソコンのCD-ROMドライブに入れ、画面指示にそってクリックしていくだけで、初心者の方にも簡単にパソコンの設定ができます。

Windows XP／Windows Vistaのパソコンをご利用の方は、この「おまかせセットアップCD-ROM」をお使いください。



- Mac OS 9／Mac OS Xをご利用の方。
- Windowsをご利用で、手動でパソコン、メールの設定を行いたい方は、それぞれのOSに応じて、次ページからの設定方法をご参照ください。

このCD-ROMで、次のようなことができます。



- お使いのパソコン環境の自動診断
- パソコンの接続設定
- モデムの接続設定
- インターネット接続のためのブラウザの設定
- Yahoo!メール利用のための「Outlook Express」、「Windowsメール」※の設定

※Windows Vista の場合のみ

【次へ】をクリックすると、
設定作業が開始されます。

*「Outlook Express」、「Windowsメール」は、Windows標準のメールソフトです。

* Yahoo!メールの設定は、ADSLの環境設定終了後に行ってください。

「おまかせセットアップCD-ROM」の詳しい使い方については、CD-ROMジャケットをご参照ください。

※「おまかせセットアップCD-ROM」は、品質向上のために予告なくバージョンアップする場合がありますが、ご利用方法は基本的に変わりません。

◆これまでパソコン、メールの設定が完了しました。

「ブラウザでホームページを見る」(☞ P43)へお進みください。

ネットワークの手動設定をする

通信機器の接続が終わったら、パソコンでネットワークの設定を行います。

あらかじめパソコンにLANアダプタ（またはLANカード）が装備されていて、ネットワークが利用可能であることを確認してください。

ヒント

セキュリティについて

ADSL回線でインターネットに常時接続をするようになると、外部ネットワークから不正にアクセスされコンピュータが操作されてしまうなどの可能性が高くなります。弊社が提供するADSLサービスでは、有線LANによる接続はパソコン1台のみを推奨しておりますが、ファイルやフォルダをのぞかれないようにするために、(1) パソコンのネットワークの設定でファイルやフォルダの「共有」を禁止したり、(2) ファイヤーウォール機能のあるウイルスチェックソフトを導入したり、(3) ブロードバンドルータを利用したりすることをお勧めいたします。

ご利用のパソコンのOSに応じて、手動設定を行ってください。

- ・ Windows XPの場合* P18
- ・ Windows Vistaの場合* P24
- ・ Windows 7の場合 P27
- ・ Windows Me／98の場合 P29
- ・ Windows 2000の場合 P34

*「おまかせセットアップCD-ROM」をご利用の方は、手動設定を行う必要はありません。

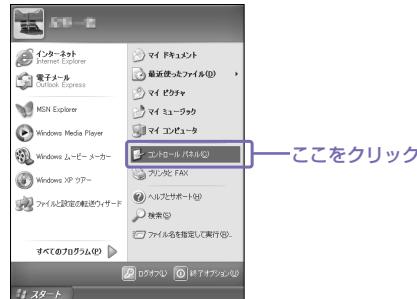
- ・ Mac OS 9.1以降の場合 P37
- ・ Mac OS Xの場合 P39

ネットワークの手動設定をする (Windows XP)

ネットワークの設定をする

パソコンでネットワークの設定を行います。

- ① [スタート] メニューの [コントロールパネル] をクリックします。



- ② [ネットワークとインターネット接続] をクリックします。

ここをクリック――



- ③ [インターネット接続のセットアップや変更を行う] をクリックします。

ここをクリック――

[インターネットのプロパティ] 画面が表示されます。

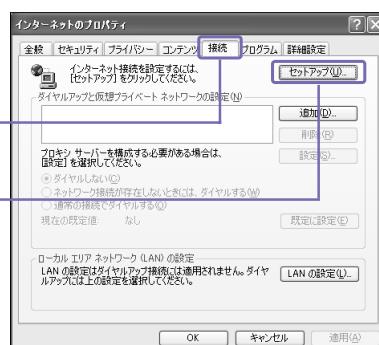


- ④ [接続] タブをクリックし、[セットアップ] をクリックします。

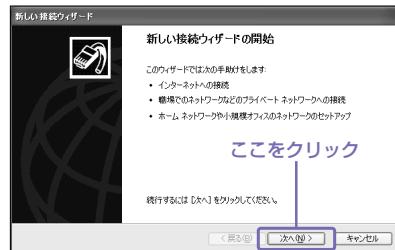
ここをクリック――

ここをクリック――

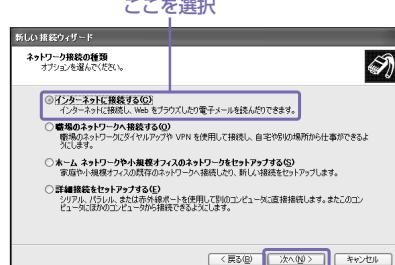
[新しい接続ウィザード] が起動します。



- ⑤ [次へ] をクリックします。



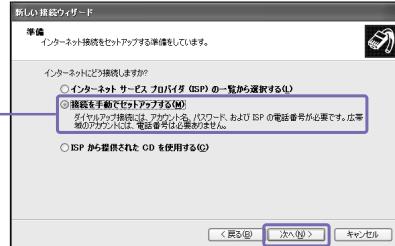
- ⑥ [インターネットに接続する] を選択し、[次へ] をクリックします。



ここをクリック

- ⑦ [接続を手動でセットアップする] を選択し、[次へ] をクリックします。

ここを選択

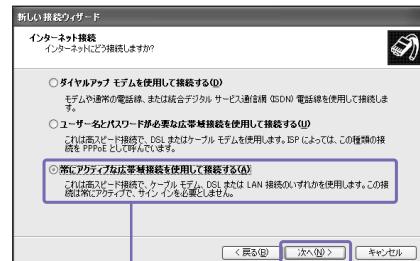


ここをクリック

- ⑧ [常にアクティブな広帯域接続を使用して接続する] を選択し、[次へ] をクリックします。

ここを選択

ここをクリック



- ⑨ [完了] をクリックします。



◆これでインターネットに接続できるようになりました。
「ブラウザでホームページを見る」(P43) へ
お進みください。

ネットワークの設定を確認する (1)

ネットワークの設定が正しく行われているかどうか、確認しておきましょう。

- ① [スタート] メニューの [コントロールパネル] をクリックします。

- ② [ネットワークとインターネット接続] をクリックします。

- ③ [ネットワーク接続] をクリックします。

ここでクリック



- ④ [ローカルエリア接続] アイコンをダブルクリックします。

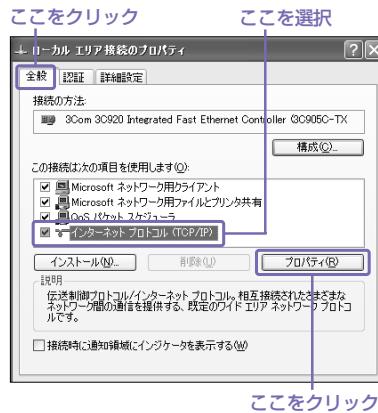
! お使いのコンピュータによって表示が多少異なります。



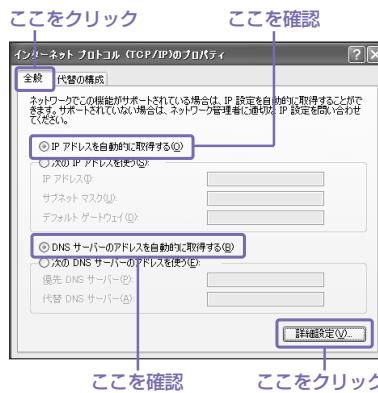
- ⑤ [プロパティ] をクリックします。



- ⑥ [全般] タブをクリックします。
[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。



- ⑦ [全般] タブをクリックします。
[IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] が選択されていることを確認し、[詳細設定] をクリックします。



- ⑧ [IP設定] タブをクリックします。
[DHCP有効] となっていることを確認し、[OK] をクリックします。

[ローカルエリア接続のプロパティ] 画面が表示されます。

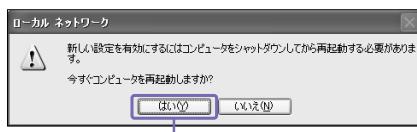


- ⑨ [閉じる] をクリックします。



- ⑩ 再起動を求める画面が表示されたら [はい] をクリックします。

パソコンが再起動します。



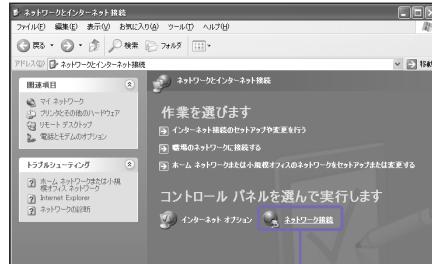
ネットワークの設定を確認する (2)

次に、IPアドレスとデフォルトゲートウェイが正しく設定されているかどうか確認します。

① [スタート] メニューの [コントロールパネル] をクリックします。

② [ネットワークとインターネット接続] をクリックします。

③ [ネットワーク接続] をクリックします。



ここでクリック

④ [ローカルエリア接続] アイコンをダブルクリックします。

！ お使いのコンピュータによって表示が多少異なります。

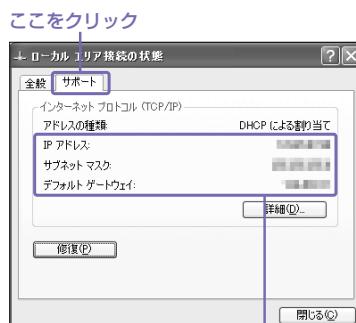


ここでダブルクリック

⑤ [サポート] タブをクリックします。

IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの各種情報が表示されます。

！ IPアドレスが「218…」「219…」「220…」「221…」あるいは「43…」で始まっている場合は、正常です。



ここで確認

！ IPアドレスが正しく取得できない場合は、[修復]をクリックします。

修復が完了したら、[OK]をクリックします。



ここでクリック

ネットワークの手動設定をする(Windows Vista)

ネットワークの設定をする

パソコンでネットワークの設定を行います。

- ① パソコン画面の左下にある【スタート】メニューをクリックし、【コントロールパネル】を選択（クリック）します。

- ② 表示されたウィンドウより【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックします。



- ③ 【ネットワーク接続の管理】をクリックします。



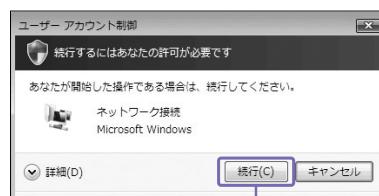
- ④ 【ローカルエリア接続】を右クリックして【プロパティ】を選択します。

! お使いのパソコンによって表示が多少異なります。

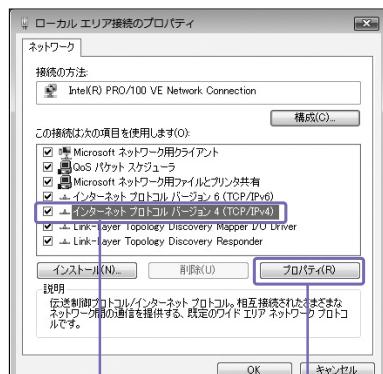


- ⑤ 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されます。

【続行(C)】をクリックします。



- ⑥ 「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ (R)」をクリックします。

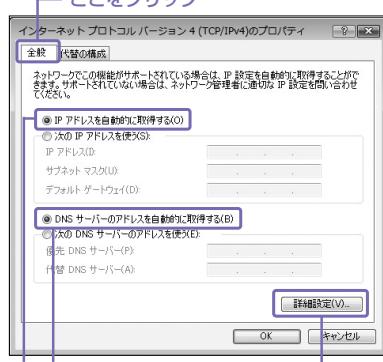


ここでをクリック

ここでをクリック

- ⑦ [全般] タブをクリックします。

[IPアドレスを自動的に取得する (O)] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する (B)] が選択されていることを確認し、[詳細設定 (V)] をクリックします。



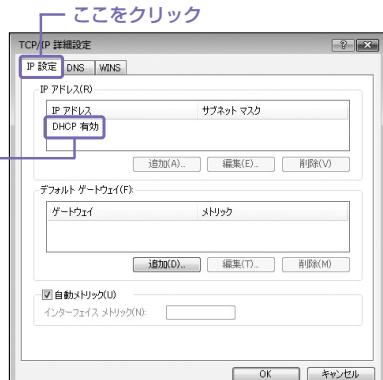
ここでをクリック

ここでをクリック

- ⑧ [IP設定] タブをクリックします。

「DHCP有効」となっていることを確認します。

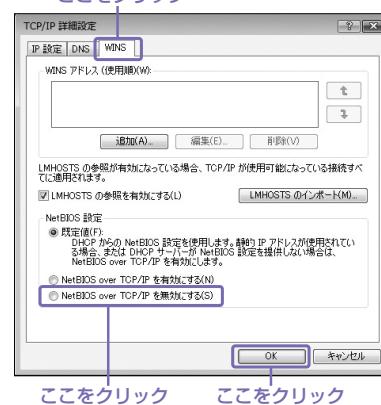
ここで確認



⑨ [WINS] タブをクリックします。

[NetBIOS over TCP/IPを無効にする(S)] を選択して、[OK] をクリックします。

以上でネットワークの確認は完了です。



◆これでインターネットに接続できるようになりました。
「ブラウザでホームページを見る」(☞ P43) へ
お進みください。

ネットワークの手動設定をする(Windows 7)

ネットワークの設定をする

パソコンでネットワークの設定を行います。

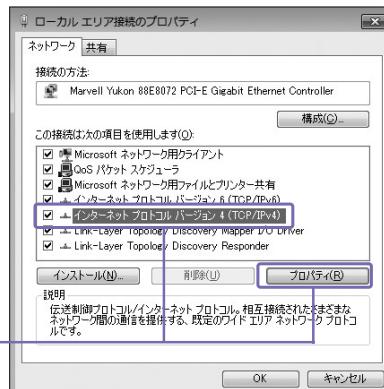
- ① パソコン画面の左下にある【スタート】メニューをクリックし、【コントロールパネル】を選択します。

- ② 表示されたウィンドウより【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックし、【アダプターの設定の変更】をクリックします。【ローカルエリア接続】を右クリックして【プロパティ】を選択します。



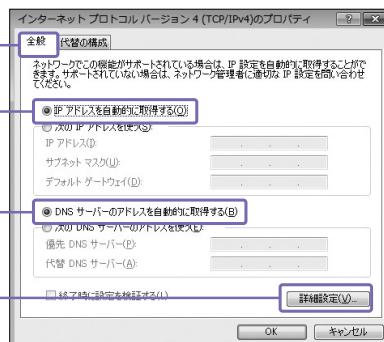
ここでクリック ここで右クリック

- ③ 【インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)】を選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。【全般タブ】で表示された画面内の【IPアドレスを自動的に取得する(O)】と【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)】が選択されていることを確認し、【詳細設定(V)】をクリックします。



ここでクリック

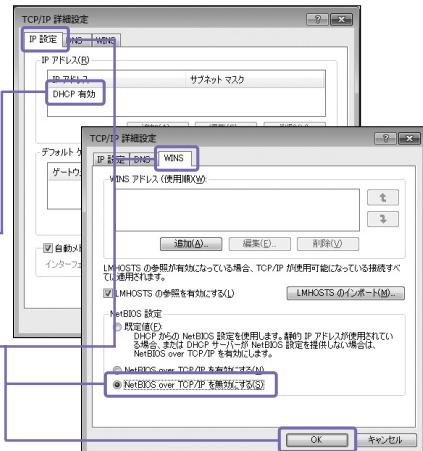
ここでクリック



- ④ [IP設定] タブの画面でIPアドレスの部分が「[DHCP有効]」になっていることを確認後、[WINS] タブを選択し、NetBIOS 設定の部分で [NetBIOS over TCP/IPを無効にする(S)] の選択欄にチェックを入れて [OK] をクリックします。

ここを確認

ここをクリック



- ⑤ 設定が完了すると、ローカルエリア接続が「パブリックネットワーク」の設定になっています。お客様のご利用状況にあわせてネットワークを選択するために、[パブリックネットワーク] をクリックします。

ここをクリック



- ⑥ NAT機能を利用する場合、[ホームネットワーク] を選択します。NAT機能を利用しない場合、[パブリックネットワーク] を選択します。

※弊社よりお届けする接続機器は、標準でNAT機能を利用する設定になっています。

以上でネットワークの設定は完了です。



◆これでインターネットに接続できるようになりました。
「ブラウザでホームページを見る」(☞P43) へ
お進みください。

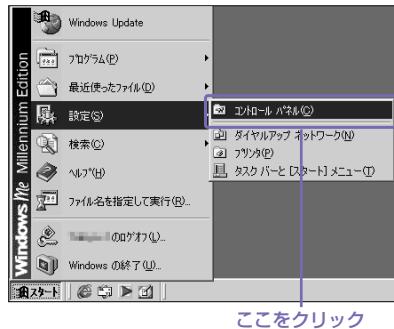
ネットワークの手動設定をする (Windows Me/98)

ネットワークの設定をする

パソコンでネットワークの設定を行います。

- ① [スタート] メニューの [設定] → [コントロールパネル] をクリックします。

！ お使いのコンピュータによって表示が多少異なります。



ここをクリック

- ② [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

ここをダブルクリック

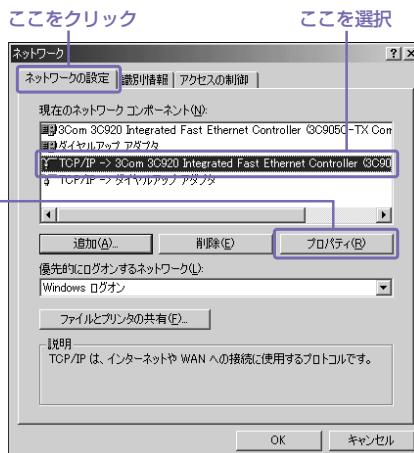
[ネットワーク] 画面が表示されます。



- ③ [ネットワークの設定] タブをクリックし、[TCP/IP] または [TCP/IP-><LANカードの名前>] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

ここをクリック

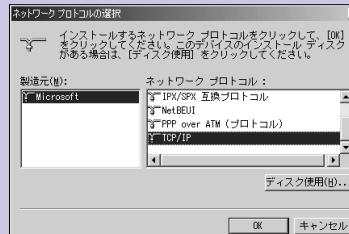
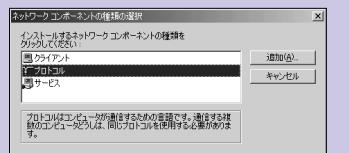
[TCP/IPのプロパティ] 画面が表示されます。



ヒント 「TCP/IP」または「TCP/IP-><LANカードの名前>」という項目がない場合は

次の手順で、プロトコルにTCP/IPを追加してください。

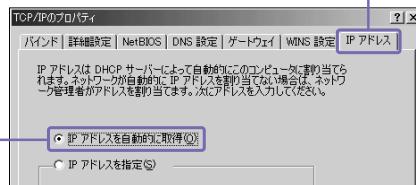
- ① [ネットワーク]画面で[追加]をクリックする。
- ② [ネットワークコンポーネントの種類の選択]画面で[プロトコル]を選択して[追加]をクリックする。
- ③ [ネットワークプロトコルの選択]画面で[製造元]は[Microsoft]、[ネットワークプロトコル]は[TCP/IP]を選んで[OK]をクリックする。



- ④ [IPアドレス]タブをクリックし、[IPアドレスを自動的に取得]を選択します。

ここを選択→

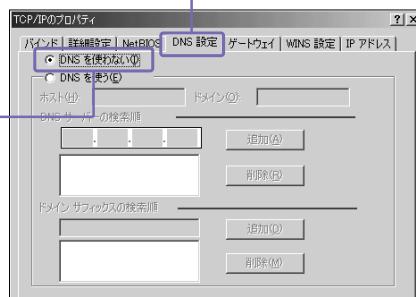
ここをクリック



- ⑤ [DNS設定]タブをクリックし、[DNSを使わない]を選択します。

ここを選択→

ここをクリック



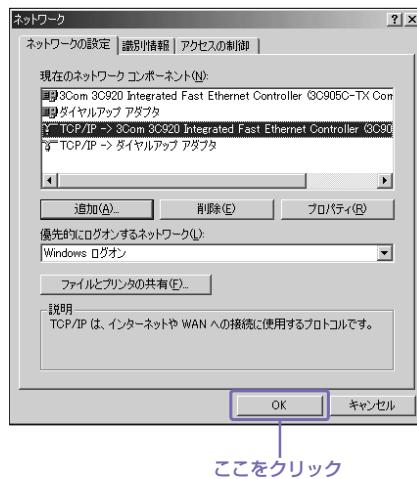
- ⑥ [ゲートウェイ] タブをクリックします。[インストールされているゲートウェイ] に何も登録されていないことを確認し、[OK] をクリックします。



[ネットワーク] 画面に戻ります。

- ⑦ [OK] をクリックします。

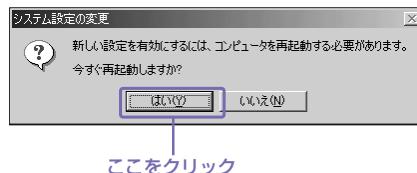
このとき、お使いのパソコンの環境によってはWindowsのCD-ROMをセットするように要求する画面が表示されることがあります。その場合は、画面の指示に従ってください。



- ⑧ 再起動を求める画面が表示されたら [はい] をクリックします。

パソコンが再起動します。

これでネットワークの設定は完了です。

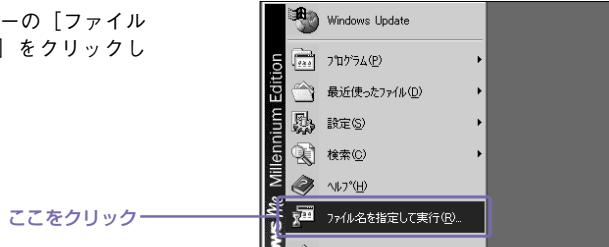


◆これでインターネットに接続できるようになりました。
「ブラウザでホームページを見る」(P43)へ
お進みください。

ネットワークの設定を確認する

ネットワークの設定が正しく行われているかどうか、確認しておきましょう。

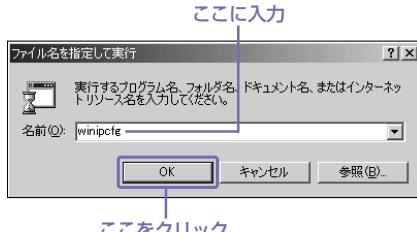
- ① [スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] をクリックします。



[ファイル名を指定して実行] 画面が表示されます。

- ② 「winipcfg」と入力し、[OK] をクリックします。

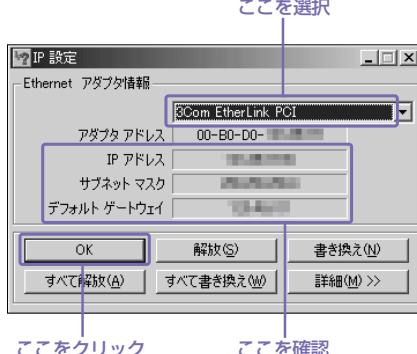
[IP設定] 画面が表示されます。



- ③ [Ethernet アダプタ情報] が [PPP Adapter] と表示されている場合は、お使いのLANアダプタ (LANカード) を選択して、IPアドレスが取得できているかどうかを確認します。

! IPアドレスが「218…」「219…」「220…」「221…」あるいは「43…」で始まつていれば正常です。

[OK] をクリックします。



! IPアドレスが「0.0.0.0」となっていたり、デフォルトゲートウェイが空欄になっている場合は、[解放] をクリックして、次に [書き換え] をクリックしてください。この操作で [IPアドレス] と [デフォルトゲートウェイ] に数字が表示されれば正常です。

ヒント [PPP Adapter] しか表示されない場合

[IP設定] 画面のプルダウンメニューに [PPP Adapter] だけが表示され、ご使用のネットワークアダプタの項目がない場合は、「TCP/IP」がインストールされていない、もしくは正常に動作していない可能性があります。

このような場合は、次の手順でTCP/IPを再インストールしてください（この作業を行う際に、WindowsのCD-ROMが必要になる場合があります）。

- ① [スタート] メニューから [設定] → [コントロールパネル] → [ネットワーク] を開く。
- ② [ネットワークの設定] タブの [現在のネットワークコンポーネント] の一覧で、[TCP/IP -> (ご使用のネットワークカードの名前)] を選択し、[削除] をクリックする。

※一覧に「TCP/IP」から始まる項目がない場合は、次に進んでください。一覧に「TCP/IP」から始まる項目が複数表示されている場合は、「TCP/IP」から始まるすべての項目を同様に削除してください。

- ③ [追加] をクリックし、[ネットワークコンポーネントの種類の選択] 画面を表示させる。
- ④ 一覧から [プロトコル] を選択して [追加] をクリックし、[ネットワークプロトコルの選択] 画面を表示させる。
- ⑤ [製造元] は [Microsoft]、[ネットワークプロトコル] は [TCP/IP] を選択し、[OK] をクリックする。
- ⑥ 閉じるボタンをクリックして [ネットワークコンポーネントの種類の選択] 画面を閉じる。
- ⑦ [現在のネットワークコンポーネント] の一覧に、[TCP/IP -> (ご使用のネットワークカードの名前)] が追加されたことを確認し、[OK] をクリックする。

※ [OK] をクリックすると、パソコンの再起動を求められます。ほかのアプリケーションを終了したあと、パソコンを再起動してください。ここでWindowsのCD-ROMを求められる場合もあります。

パソコンが再起動したら、[IP設定] 画面にご使用のネットワークアダプタが表示されていることを確認してください。

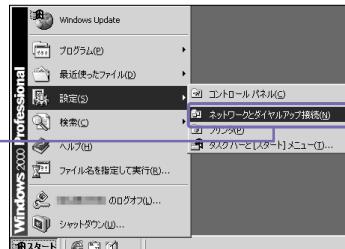
ネットワークの手動設定をする (Windows 2000)

ネットワークの設定をする

パソコンでネットワークの設定を行います。

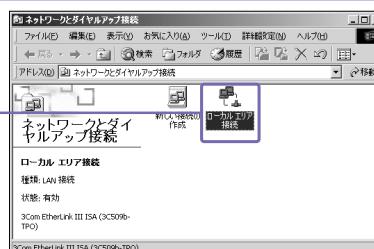
- ① [スタート] メニューの [設定] → [ネットワークとダイヤルアップ接続] をクリックします。

ここをクリック→



- ② [ローカルエリア接続] アイコンをダブルクリックします。

ここをダブルクリック→



[ローカルエリア接続状態] 画面が表示されます。

- ③ [プロパティ] をクリックします。

ここをクリック→



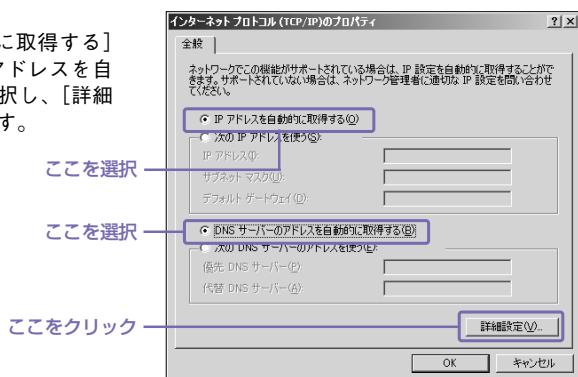
- ④ [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

ここを選択→

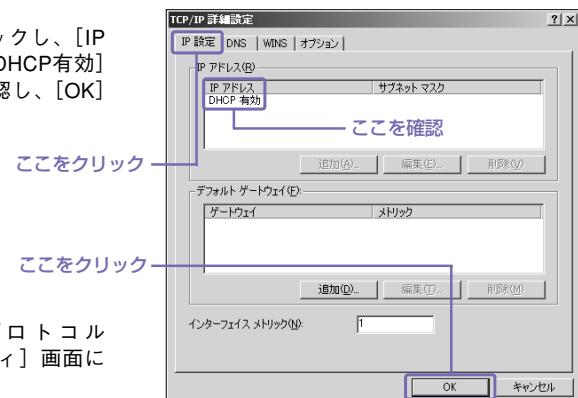
ここをクリック→



- ⑤ [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択し、[詳細設定] をクリックします。



- ⑥ [IP設定] タブをクリックし、[IPアドレス] の一覧に [DHCP有効] の文字があることを確認し、[OK] をクリックします。

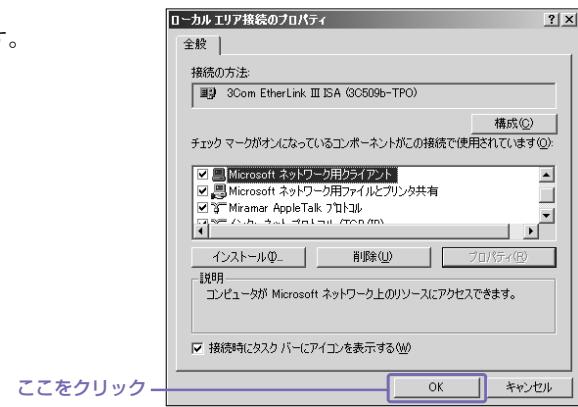


[インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ] 画面に戻ります。

- ⑦ [OK] をクリックします。

[ローカルエリア接続のプロパティ] 画面が表示されます。

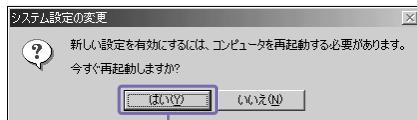
- ⑧ [OK] をクリックします。



- ⑨ 再起動を求める画面が表示されたら [はい] をクリックします。

パソコンが再起動します。

これでネットワークの設定は完了です。



ここをクリック

◆これでインターネットに接続できるようになりました。
「ブラウザでホームページを見る」(☞ P43) へ
お進みください。

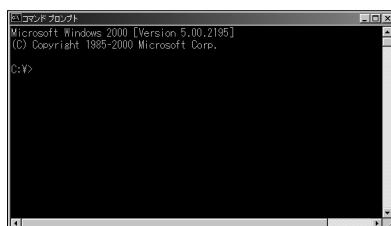
ネットワークの設定を確認する

ネットワークの設定が正しく行われているかどうか、確認しておきましょう。

- ① [スタート] メニューの [プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] をクリックします。

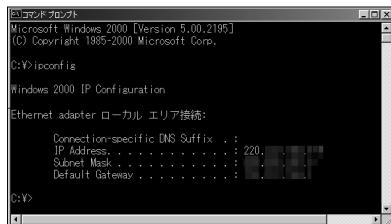
[コマンドプロンプト] 画面が表示されます。

キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter] キーを押します。



- ② IP Address、Subnet Mask、Default Gateway の各情報が表示されます。

! IP Address (IPアドレス) が「218.」、「219.」、「220.」、「221.」あるいは「43.」で始まつていれば正常です。



- ! IP Address と Default Gateway が正しく設定されていない場合は、「ipconfig /renew」と入力し、[Enter] キーを押します。
(「ipconfig」と「/」の間には、半角スペースを入れてください。)
IP Address、Subnet Mask、Default Gateway の各情報が表示されます。



ネットワークの設定をする (Mac OS 9.1以降)

ネットワークの設定をする

パソコンでネットワークの設定を行います。

- ① [アップル] メニューの [コントロールパネル] → [TCP/IP] を選択します。

! [アップルメニュー] オプション] で [サブメニュー] の機能をオフにしている場合は、アップルメニューの [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルのウィンドウが表示されてから [TCP/IP] をダブルクリックします。

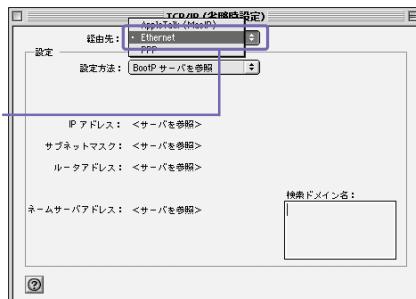
[TCP/IP] 画面が表示されます。



ここを選択

- ② [経由先] で [Ethernet] を選択します。

ここを選択



ここを選択

- ③ [設定方法] で [DHCP サーバを参照] を選択します。

ここを選択

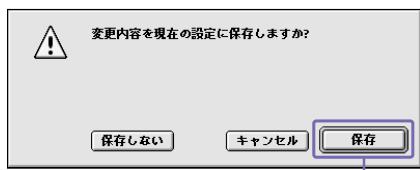


④ [TCP/IP] 画面を閉じます。

【変更内容を現在の設定に保存しますか?】というメッセージが表示されます。

[保存] をクリックします。

これでネットワークの設定は完了です。



ここでクリック

◆これでインターネットに接続できるようになりました。
「ブラウザでホームページを見る」(☞ P43) へ
お進みください。

ネットワークの設定を確認する

ネットワークの設定が正しく行われているかどうか、確認しておきましょう。

① [アップル] メニューの [コントロールパネル] — [TCP/IP] を選択します。

[TCP/IP] 画面が表示されます。



ここで選択

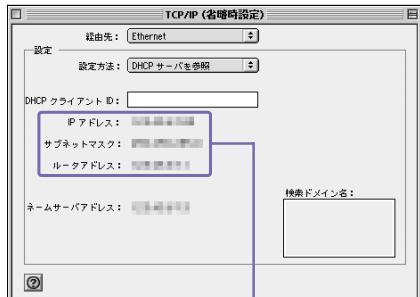
② ネットワークの設定がきちんとされていることを確認します。

確認する箇所は次のとおりです。

- IPアドレス
- サブネットマスク
- ルータアドレス

これらのアドレスはすべて自動で設定されます。

! IPアドレスが「218. …」「219. …」「220. …」「221. …」あるいは「43. …」で始まつていれば正常です。



ここで確認

③ ネットワークの設定を確認したら、[TCP/IP] 画面を閉じます。

! このとき、【変更内容を現在の設定に保存しますか?】というメッセージが表示されたら [保存しない] をクリックします。

ネットワークの設定をする (Mac OS X)

ネットワークの設定をする

パソコンでネットワークの設定を行います。

- ① Dock上の [System Preferences] アイコンをクリックします。

[システム環境設定] 画面が表示されます。



Mac OS X の初期設定では、Dockに[システム環境設定]のアイコンが登録されています。Dockから削除してしまった場合は、[アップル] メニューの[システム環境設定]を選択します。

- ② [ネットワーク] アイコンをクリックします。

ここをクリック



- ③ [表示] の一覧から [内蔵Ethernet] を選択します。

ここを選択



- ④ [TCP/IP] タブをクリックし、TCP/IPの設定画面で次のように設定します。

[設定] : [DHCPサーバを参照]

[DHCPクライアントID] : 空白

[ドメインネームサーバ] : 空白

[検索ドメイン] : 空白

ここを確認



- ⑤ [PPPoE] タブをクリックし、[PPPoEを使って接続する] にチェックがついている場合はチェックを外します。



トリオモデム12Mは、
PPPoEを使用しません。

ここをクリック

ここを確認



- ⑥ [AppleTalk] タブをクリックし、[AppleTalk使用] にチェックがついている場合は、チェックを外します。

ここをクリック

ここを確認

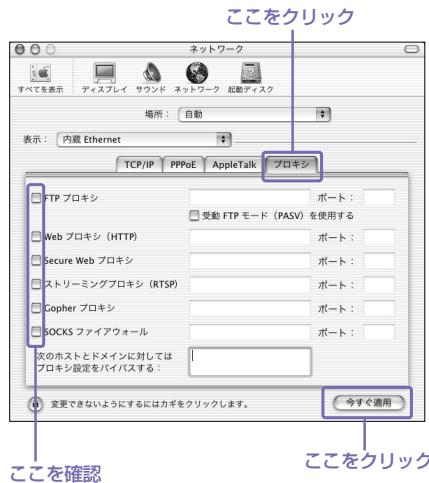


- ⑦ [プロキシ] タブをクリックし、[FTPプロキシ]、[Webプロキシ(HTTP)]、[Secure Webプロキシ]、[ストリーミングプロキシ(RTSP)]、[Gopherプロキシ]、[SOCKSファイアウォール] にチェックが入っている場合は、すべてのチェックを外します。

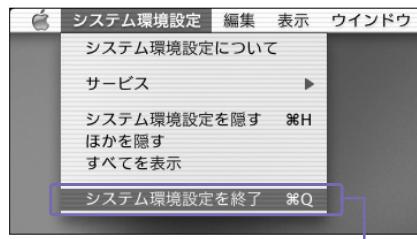
設定を変更した場合は、[今すぐ適用] をクリックします。



[今すぐ適用] をクリックしないでほかの設定を行おうとするとき、「設定の変更点を保存しますか?」というメッセージが表示されるので、[保存する] をクリックします。

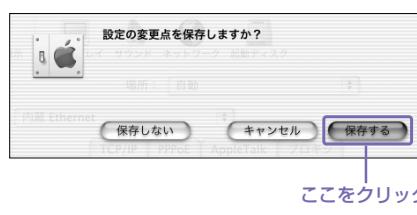


- ⑧ [システム環境設定] メニューの [システム環境設定を終了] を選択します。



- ⑨ [設定の変更点を保存しますか?] というメッセージが表示されたら [保存する] をクリックします。

これでネットワークの設定は完了です。



◆これでインターネットに接続できるようになりました。
「ブラウザでホームページを見る」(☞ P43) へ
お進みください。

ネットワークの設定を確認する

ネットワークの設定が正しく行われているかどうか、確認しておきましょう。

- ① Dock上の【System Preferences】アイコンをクリックします。

【システム環境設定】画面が表示されます。

【ネットワーク】アイコンをクリックします。

ここをクリック→



- ②【表示】の一覧から【内蔵Ethernet】を選択します。

ここを選択→



- ③【TCP/IP】タブをクリックし、IPアドレスが割り当てられていることを確認します。

! IPアドレスが「218.……」「219.……」「220.……」「221.……」あるいは「43.……」で始まっているれば正常です。

ここをクリック→

ここを確認→



- ④【システム環境設定】メニューの【システム環境設定を終了】を選択します。

ブラウザでホームページを見る

パソコンの設定が終わったら、インターネットに接続できているかどうか確認してみましょう。ブラウザを起動して、インターネットのホームページが表示されたら、ADSL接続サービスは正常に動作しています。

ここでは、Internet Explorerで確認する手順を紹介します。

① [Windowsの場合]

[スタート]メニューの[Internet Explorer]をクリックします。または、デスクトップの[Internet Explorer]アイコンをダブルクリックします。

[Mac OSの場合]

デスクトップの[WWWブラウザ]アイコンをダブルクリックします。
(Mac OS Xをご利用の方は、Dock上に登録されている[Internet Explorer]アイコンをクリックしてください。)

Internet Explorerが起動します。

② アドレスバーに「<http://www.yahoo.co.jp/>」と入力し、[移動]をクリックします。

※画面はWindowsの場合



③ ホームページが表示されることを確認します。

ホームページが表示されたら、接続はOKです。ネットサーフィンをお楽しみください。



(※WEB画面のデザイン、設定の手順等は予告なく変更される場合があります。)

ヒント

Internet Explorerを初めて起動したときは

インターネット接続ウィザードが表示されることがあります。このウィザードは、ダイヤルアップ接続の接続先を設定するためのものです。ここでは「キャンセル」をクリックして、ウィザードを終了してください。

インターネット接続ウィザードでメールの設定を行う方法については、「Outlook Expressの設定をする (Windows)」(☞ P62) を参照してください。



Internet Explorerの詳しい設定については、オンラインヘルプまたは市販の解説書などを参考にしてください。

◆インターネットに接続できない場合は、「トラブルシューティングガイド」の「インターネットに接続できない！」をご覧ください。

Yahoo! JAPAN ID登録手続きのご案内

Yahoo! JAPAN IDの登録

■ 以前よりお持ちのYahoo! JAPAN IDを使って、インターネット(<http://bbpromo.yahoo.co.jp>)でYahoo! BBにお申し込みされた場合

以降の手続きは必要ありません。

■ それ以外の方法でYahoo! BBにお申し込みされた方の場合

これからご利用になるYahoo! JAPAN IDとパスワード、メールアカウントを設定します。
次の手順でYahoo! JAPAN IDの登録手続きを行ってください。

Yahoo! JAPAN IDの登録手続きには、Yahoo! BBからご送付しました「スタートーパック」(封書)が必要です。必ずお手元にご用意の上、登録手続きを行ってください。

Windowsをご利用の方は「おまかせセットアップCD-ROM」をお使いください。
(☞「おまかせセットアップCD-ROM」でパソコン設定 P16)
「おまかせセットアップCD-ROM」で設定を行えば、次の①～④の操作は必要ありません。

① <http://ybbid.yahoo.co.jp>にアクセスします。



ブラウザでホームページにアクセスする（表示させる）方法は、「ブラウザでホームページを見る」(☞ P43) でご確認ください。



ここに入力

ここをクリック

(※WEB画面のデザイン、設定の手順等は予告なく変更される場合があります。)

- ② 「スターターパック」でお知らせしたYahoo! JAPAN IDとパスワードを入力します。

[Yahoo! JAPAN ID] :
半角英小文字5文字十数字3桁の計8文字を入力します。

[パスワード] :
半角数字を入力します。
入力し終わったら「ログイン」をクリックします。

Yahoo! BB
YAHOO! JAPAN Broadband

重要なお知らせ ログイン情報を、複数の端末で共有する場合にご注意ください。
「お問い合わせの入力を複数端末からおこなうこと」で、より便利にご利用いただけます。

「スリーリード」(Yahoo! JAPAN IDの利用開始に向けてのご案内) (付書) (お読みください)

[Yahoo! JAPAN ID]
「スターターパック」ご利用開始に向けてのご案内(付書)に記載されているYahoo! JAPAN ID(半角英小文字5文字+数字3桁)を入力してください。

[パスワード]
「スターターパック」ご利用開始に向けてご案内(付書)に記載されているパスワード(半角数字)を入力してください。

ご注意ください!
Yahoo! BB登録登録時にYahoo! フリーメール登録時に登録されたお名前は、こちらからYahoo! JAPAN IDの情報登録Yahoo! ワイド(お支払い方法)をご登録いただくことで、プレミアム会員登録が完了します。

Yahoo! JAPAN ID
ログインして下さい

Yahoo! JAPAN ID
ログインIDとお読み下さい。

パスワード
お読み下さいの入力を複数端末からおこなうこと

□ お読み下さいの入力を複数端末からおこなうこと

ログイン

- ③ Yahoo! JAPAN ID登録に必要な各項目を画面の指示に従って入力します。

入力し終わったら、「利用規約に同意して登録する」をクリックします。

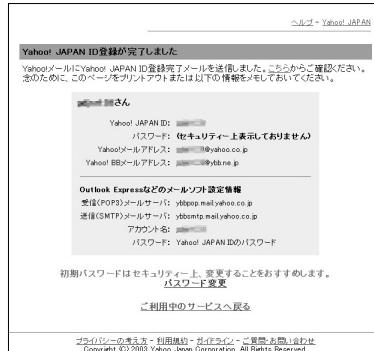
④ Yahoo! JAPAN ID登録完了画面が表示されます。

表示内容を確認してください。

! <Yahoo! JAPAN ID>@ yahoo.co.jpがメールアドレスとして設定されます。

! 登録情報は、後々メールソフトの設定などにも必要となる重要なものです。このページをプリントアウトするか、表示内容をメモしておくなどの方法で必ず保管しておいてください。

! 登録したYahoo! JAPAN IDの情報は、設定したYahoo!メールにも送信されています。Yahoo! JAPAN ID登録完了画面からも、文中の【こちら】をクリックすると、Yahoo!メールを確認できます。



この時点では、パスワードは「スターターパック」にてお知らせしたパスワードのままでです。自分で忘れないようにするためにも、セキュリティ上の問題からも、Yahoo! JAPAN IDの登録と合わせてパスワードも変更することをおすすめします。

手順④のYahoo! JAPAN ID登録完了画面で【パスワードの変更】をクリックして、表示画面の案内に従ってください。あとでパスワードを変更する場合は、「パスワードの変更」(☞P54)をご覧ください。

ここまでで、お支払い口座登録を完了されていないお客様は、口座振替依頼書を記入の上、ご返送ください(次の「暗証番号(セキュリティキー)の設定」(☞P49)に必要です)。

(※WEB画面のデザイン、設定の手順等は予告なく変更される場合があります。)

ヒント

Yahoo! BBメールアドレスの変更方法

Yahoo! BBメールアドレスは、お客様ご自身で変更していただけます。

※Yahoo! BBをご利用のお客様は、Yahoo! BBにご登録のYahoo! JAPAN IDに限り、無料でご利用いただけます。

【例】yahoo123@ybb.ne.jp

↑「@」より前の部分（ここでは「yahoo
123」）をお客様ご自身で設定できます。

① <http://mail.yahoo.co.jp/> にアクセスする。

※すでにYahoo! JAPAN IDでログインしている場合は、「Yahoo!メール」画面が直接表示されます（③へ）

② ログイン画面で、登録したYahoo! JAPAN IDと
パスワードを入力して、【ログイン】をクリックする。

③ 「Yahoo!メール」画面右上の【メールオプション】（または【オプション】）をクリックし、表示された画面で【メールアドレス変更】をクリックする。

④ メールアドレス変更の詳細が書かれた画面で内容を確認後、【メールアドレスを変更する】をクリックする。

⑤ 「ステップ1 メールアドレスを選択」で、変更可能なメールアドレスが表示される。

【表示されたアドレスに変更する場合】

変更したいアドレスにチェックをつける。

【それ以外のメールアドレスをご希望の場合】

（1）【ニックネームを作成】をクリックする。

（2）「ニックネームを作成しましょう」画面でニックネームを入力し、【作成】をクリックする。

※ここで作成するニックネームが、新しいYahoo! BBメールアドレスの「@」より前の部分になります。

（3）⑤の「ステップ1 メールアドレスを選択」で、作成したニックネームを使ったアドレスが追加されるので、チェックをつける。

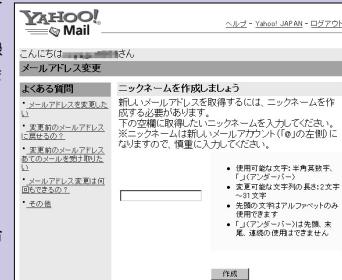
⑥ 「ステップ2 オプションを選択」で、変更前のメールアドレス宛てに届くメールの取り扱い方法を選択する。

⑦ 【選択した内容を確認】をクリックする。

⑧ 「変更後のユーザー情報の確認」画面で、表示された内容を確認後【同意のうえ変更する】をクリックする。

※これで新しいメールアドレスに変更されます。

※メールアドレスを変更しても、Yahoo! JAPAN IDは変わりません。ここで作成したニックネームとYahoo! JAPAN IDは異なりますので、ご注意ください。



ヒント

Yahoo! BBメールアドレスの追加

ご利用中のYahoo! BBメールアドレスに加え、新たにYahoo! BBメールアドレス(@ybb.ne.jp)を最大10個まで追加で取得できます。

追加メールアドレスに関する詳細、お手続きは「追加メールアドレスページ」をご参照ください。

追加メールアドレスページ

http://purchase.yahoo.co.jp/mail/addmail_promo/



暗証番号(セキュリティーキー)の設定

暗証番号(セキュリティーキー)は、Yahoo! JAPANで提供されている有料サービス・コンテンツのご購入や登録情報の変更などを行うときに、必要になる重要な暗号です。

暗証番号(セキュリティーキー)の設定の手続きは、**必ず口座振替設定用紙をご記入の上、ご返送いただいた後**に行ってください。



Yahoo! JAPAN IDのパスワードと暗証番号(セキュリティーキー)は全く別のキーです。Yahoo! JAPAN のサービスをご利用いただくには、この2つのキーが必要になります。



① https://edit.payment.yahoo.co.jp/config/wallet_change_secureへアクセスします。
※<http://>ではなく<https://>です。



Yahoo! JAPANで提供されている有料サービス・コンテンツご購入の際に設定するよう求められることもあります。

ログイン画面が表示されます。



すでにYahoo! JAPAN IDでログインしている場合は、暗証番号(セキュリティーキー)の入力画面が直接表示されます(③へ)。

(※WEB画面のデザイン、設定の手順等は予告なく変更される場合があります。)

- ② 登録したYahoo! JAPAN IDとパスワードを入力して、[ログイン] をクリックします。

Yahoo! JAPAN IDとパスワードを入力してログインしてください。

Yahoo! JAPAN IDをお持ちの方

Yahoo! JAPAN ID パスワード

モード: ログイン (モード: SSL) ログインヘルプ (パスワード再発行)

ここをクリック

- ③ (A) [お支払い情報] :

返送された口座振替設定用紙に記入されたお支払い情報を入力します。
クレジットカードの場合は「カード番号」、銀行口座の場合は「口座番号」、郵便局の口座の場合は「通帳番号」の欄にそれぞれ半角で入力してください。

- (B) [暗証番号 (セキュリティーキー)] :

設定したい暗証番号 (セキュリティーキー) を入力します。

- [暗証番号 (セキュリティーキー) 再入力] :

(確認のため、同じ暗証番号 (セキュリティーキー) をもう一度入力)

! 4文字以上32文字以内の半角英数字で指定してください。

- (C) [秘密の質問] :

ドロップダウンリストから好きなものを選択します。

- [秘密の答え] :

質問に対する答えを入力します。

! [秘密の質問の答え]は、全角ひらがなか全角カタカナで設定してください。

- [生年月日] :

それぞれドロップダウンリストから選択します。

[登録] をクリックします。

(A)ここに入力 (B)ここに入力

YAHOO! WALLET

ここにちは、お支払い情報の登録

暗証番号(セキュリティーキー)の登録

暗証番号(セキュリティーキー)は、お取引きの明細照会、商品やサービスの購入、お支払い方法の変更、お取引き終了される場合に必要となります。

お支払い情報の照会

本人確認のため、お取引きの明細照会、商品やサービスの購入、お支払い方法の変更、お取引き終了される場合に必要となります。

暗証番号(セキュリティーキー)の登録

暗証番号(セキュリティーキー)は、お取引きの明細照会、商品やサービスの購入、お支払い方法の変更、お取引き終了される場合に必要となります。

暗証番号(セキュリティーキー)を忘れた時に必要な情報の登録

暗証番号を忘れた場合に備えて、暗証番号を思い出す情報を登録します。ご指定の質問に正解すると、暗証番号を再発行する仕組みです。ここで登録した内容は、今後一切変更できませんのでご注意ください。必ずメモを取らなさっておいてください。

秘密の質問

秘密の質問の答え

生年月日

万...必要な情報を(秘密の質問の答え、生年月日)も思い出せない場合は、公的機関が発行した身分証等をご持込ください。場合がありますので、ご注意ください。

登録

このページはSSL(Secure Sockets Layer)技術によって保護されています。

ここをクリック

(C)ここに入力

変更の手続き

連絡先（メールアドレス／電話番号）の変更

ご登録されている連絡先の変更は、BB会員サービスページで行っていただけます。

「BB会員サービス」ページ



<http://info.softbank.jp/member/>

！ 連絡先の変更を行うには、Yahoo! JAPAN IDとパスワード、および回線電話番号*が必要です。
※ADSL 電話加入権不要タイプの場合は、「カスタマーID」

- ① 「BB会員サービス」ページにアクセスします。

ログイン画面が表示されます。ログイン画面に従って、ログインします。

- ② 画面に指示に従い、連絡先の変更手続きを行ってください。



(※WEB画面のデザイン、設定の手順等は予告なく変更される場合があります。)

お支払い方法の変更

ご利用料金のお支払い方法を変更したい場合は、次のサイトで行っていただけます。

お支払い方法変更URL



<https://ybb.softbank.jp/member/oshiharai/>

※「**http**」ではなく「**https**」です。



お支払い方法の変更を行うには、Yahoo! JAPAN ID、パスワード、暗証番号（セキュリティーキー）が必要です。

ヒント

Yahoo!ウォレットのお支払い方法

Yahoo!ウォレットのお支払い方法には、次の2種類のどちらかを指定できます。

1.Yahoo! JAPANオフィシャルバンクの口座から自動引き落とし

（オフィシャルバンク：Yahoo!ウォレットからのお支払いに指定可能な銀行）

2.クレジットカード

クレジットカードの場合はすぐにYahoo!ウォレットに登録できますが、Yahoo! JAPANオフィシャルバンクを指定するには、口座が開設されていることと、各銀行で口座自動振替のお申し込みが完了していることが必要です。口座開設には通常2~3週間かかりますのでお早めにお手続きください。

「オフィシャルバンクでのご登録手順」<http://wallet.yahoo.co.jp/bank/regist.html>

口座開設と口座振替お申し込みが完了した後に、あらためてYahoo!ウォレットの登録、またはお支払い方法変更のお手続きをしてください。

※すでにYahoo!オーケションなどでオフィシャルバンク口座から自動引き落としをご利用の場合でも、再登録が必要となります。



① お支払い方法変更URLにアクセスします。ログイン画面が表示されます。



すでにYahoo!ウォレットに登録済みのYahoo! JAPAN IDでログインしている場合は、暗証番号（セキュリティーキー）の画面が直接表示されます（③へ）。



② Yahoo! BBにご登録のYahoo! JAPAN IDとそのパスワードを入力してログインします。



③ 暗証番号（セキュリティーキー）を入力し、[次へ] をクリックします。

[Yahoo!ウォレット登録情報の確認] 画面が表示されます。



一部の古いYahoo! JAPAN IDをご利用の場合は、[Yahoo!ウォレット登録情報の確認] 画面を表示せず、変更画面が直接表示されます（⑤へ）。

ここに入力

YAHOO! WALLET

Yahoo! JAPAN - ヘルプ
ログアウト

こんにちは、**お名前**さん
Yahoo!ウォレット

暗証番号(セキュリティーキー)の入力
Yahoo!ウォレット、またはYahoo! BBの暗証番号(セキュリティーキー)を入力してください。

YAHOO! SECURITY KEY

Yahoo! JAPAN ID: **お名前**
パスワード: **「安全のため表示されません」**

暗証番号(セキュリティーキー)
[次へ]

別のYahoo! JAPAN IDでログインする 暗証番号の再発行

ここをクリック

④ [お支払い情報の変更] をクリックします。

ここをクリック

⑤ (A) [名前] :

[フリガナ(全角)] :

(B) お支払い方法に応じて【クレジットカードでのお支払い】もしくは【銀行口座からの自動振替】を選択し、それぞれの必要事項を選択／入力します。

事前にYahoo! JAPANオフィシャルバンクの口座振替設定が完了していない場合には、「銀行口座からの自動振替」の選択肢は表示されません。銀行口座からの自動引き落としをご希望の場合は、口座振替設定の完了後に再度お手続きをしてください。

選択が完了したら、[変更]をクリックします。

(A) ここに入力

└ ここをクリック

パスワードの変更

Yahoo! JAPAN IDで登録時のパスワードを変更したい場合は、「My Yahoo!」のページから行っていただけます。

「My Yahoo!」 URL

→ <http://my.yahoo.co.jp/>



パスワードの変更を行うには、Yahoo! JAPAN ID、現在のパスワードが必要です。

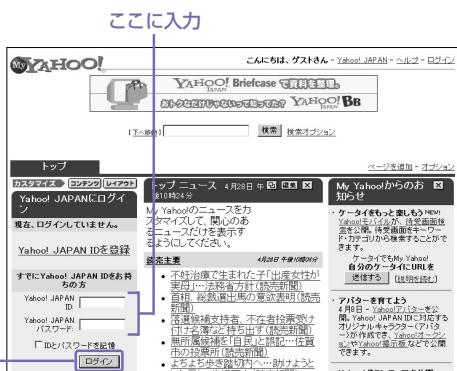
- ① 「My Yahoo!」にアクセスし、パスワードを変更したいYahoo! JAPAN IDと現在のパスワードでログインします。



すでにログインしている場合は、[登録情報の確認] 画面が直接表示されます（③へ）。

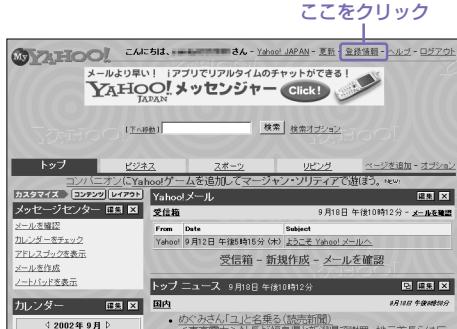
My Yahoo!画面が表示されます。

ここをクリック



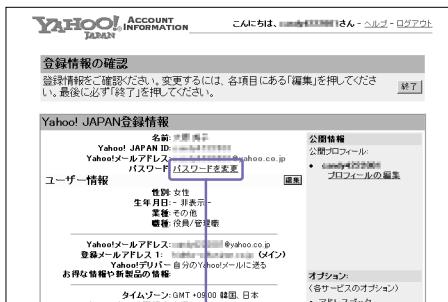
- ② [登録情報] をクリックします。

[登録情報の確認] 画面が表示されます。



- ③ [パスワードを変更] をクリックします。

パスワード変更画面が表示されます。



Yahoo! JAPAN登録情報

会員情報の確認

登録情報をご確認ください。変更するには、各項目にある「編集」を押してください。最後に必ず「終了」を押してください。

Yahoo! JAPAN ID: yahoo.co.jp

Yahoo!メールアドレス: yahoo.co.jp

パスワード: [パスワードを変更]

ユーザー情報

性別: 女性
生年月日: お表示
誕生日: その他
電話: 例: 03-1234-5678

Yahoo!メールアドレス: yahoo.co.jp
登録メールアドレス: yahoo.co.jp (メイン)
Yahoo!アドリバ: 自分のYahoo!メールに添付される
お好きな技術や新製品の情報

タイムゾーン: GMT+08:00 韓国, 日本

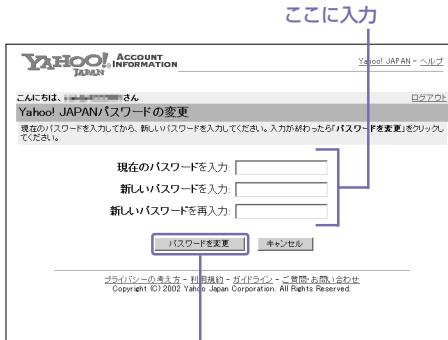
公開情報

公開コントロール
・公開情報の表示
・公開情報の編集
・公開情報の削除

オプション
(各サービスのオプション)
・アドレスブック

ここでクリック

- ④ 現在のパスワードと新しいパスワードを入力し、[パスワードを変更] をクリックします。



こんにちは、 さん

Yahoo! JAPAN「パスワードの変更

現在のパスワードを入力から、新しいパスワードを入力してください。入力が終わったら「パスワードを変更」をクリックしてください。

現在のパスワードを入力:

新しいパスワードを入力:

新しいパスワードを再入力:

パスワードを変更 キャンセル

プライバシーの考え方・利用規約・サービス規約・ご質問・お問い合わせ
Copyright © 2002 Yahoo! Japan Corporation. All Rights Reserved.

ここでクリック

ここに入力

変更の手続き

(※WEB画面のデザイン、設定の手順等は予告なく変更される場合があります。)

暗証番号（セキュリティーキー）の変更

Yahoo! BBの暗証番号（セキュリティーキー）を変更したい場合は、次のサイトで行っていただくことが可能です。

暗証番号（セキュリティーキー）変更URL



https://edit.payment.yahoo.co.jp/config/wallet_change_secure

※「[http](http://)」ではなく「[https](https://)」です。



暗証番号の変更を行うには、Yahoo! JAPAN ID、パスワードが必要です。

① 暗証番号（セキュリティーキー）変更URLにアクセスします。

ログイン画面が表示されます。



すでにログインしている場合は、[暗証番号（セキュリティーキー）の変更]画面が直接表示されます（③へ）。

② Yahoo! BBにご登録のYahoo! JAPAN IDとパスワードを入力し、ログインします。

ここをクリック

Yahoo! JAPAN IDとパスワードを入力してログインしてください。

Yahoo! JAPAN IDをお持ちの方

Yahoo! JAPAN ID パスワード ログイン

モード: 携帯 (セキュア GPRS)

ログイン URL (ログイン画面)

③ 現在の暗証番号（セキュリティーキー）と新しい暗証番号を入力し、[暗証番号（セキュリティーキー）を変更]をクリックします。

ここをクリック

ここには、さん

暗証番号(セキュリティーキー)の変更

前の暗証番号(セキュリティーキー)を入力してから、新しい暗証番号(セキュリティーキー)を入力してください。

入力が終わったら「暗証番号(セキュリティーキー)を変更」をクリックしてください。

確認番号(セキュリティーキー)を入力:

新しい暗証番号(セキュリティーキー)を入力:

新しい暗証番号(セキュリティーキー)を再入力:

確認番号(セキュリティーキー)を変更

④ 「新しい暗証番号（セキュリティーキー）が登録されました」という画面が表示されたら、変更は完了です。

ここには、さん

暗証番号(セキュリティーキー)が変更されました

新しい暗証番号(セキュリティーキー)が登録されました。

Yahoo! JAPANに戻る

Yahoo!メールの設定を確認する

Yahoo! BB会員の方は、Yahoo! JAPANが提供する「Yahoo!メール」で、「<Yahoo! JAPAN ID>@yahoo.co.jp」および「<Yahoo! JAPAN ID>@ybb.ne.jp」のメールアドレスをご利用になることができます。

► Yahoo! BBサービスをご利用のお客様

電子メールのご利用につきましては、Yahoo!メールを推奨しております。

詳しくは、下記WEBページをご参照ください。

⇒<http://mail.yahoo.co.jp/>

Yahoo!メールにログインする

- ① Internet Explorerなどのブラウザを使用してYahoo! JAPANのホームページ (<http://www.yahoo.co.jp/>) にアクセスし、[メール] アイコンをクリックします。

ログイン画面が表示されます。

すでにログインしている場合は、Yahoo!メールの画面が直接表示されます (③へ)。



- ② Yahoo! JAPAN ID とパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

Yahoo! BBにご登録のYahoo! JAPAN IDとパスワードでログインしてください。



(※WEB画面のデザイン、設定の手順等は予告なく変更される場合があります。)

- ③ Yahoo! JAPAN IDの横にYahoo! BB会員であることを示すマークが表示されていることを確認します。

!  が表示されていれば、Yahoo! BBでご利用のYahoo! JAPAN IDでログインしています。
このマークが表示されない場合は、Yahoo! BBのお申し込み時に使用したYahoo! JAPAN ID以外のIDでログインした可能性があります。
複数のYahoo! JAPAN IDをお持ちの方はご確認ください。

続けて、メールの送信、受信を行うことができます

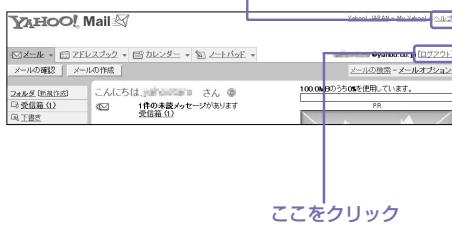
- ④ 終了するときは、[ログアウト] をクリックします。

Yahoo! メールの詳しいご利用方法は、ヘルプを参照ください。

ここを確認



ここをクリックするとヘルプが表示される



ここをクリック

ヒント メールボックス容量

Yahoo! BB会員の方は、通常のご利用者に比べ、Yahoo! メールのメールボックス容量が大幅に増量されています。

最新のメールボックス容量は、こちらのページでご確認ください。

http://provider.bb.yahoo.co.jp/mail/1/1_2.html

※Yahoo! メールの画面表示やメールボックス容量は、予告なく変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。

(※WEB画面のデザイン、設定の手順等は予告なく変更される場合があります。)

Windowsメールの設定をする (Windows Vista)

メールソフトでメールの送受信を行うには、「xxxx@ybb.ne.jp」アドレスでメールを使うための設定を行います。

ここでは、Windowsメールで設定する手順を紹介します。

- ① パソコン画面の左下にある【スタート】メニューをクリックし【電子メール】を選択(クリック)します。

- ② 【ツール】メニューの【アカウント(A)】をクリックします。

ここまで



「インターネットアカウント」画面が表示されます。

- ③ 【追加(A)】をクリックし、「アカウントの種類の選択」画面から【電子メールアカウント】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

ここまで



- ④ 自分の名前を入力し、【次へ(N)】をクリックします。ここで入力した名前が送信メールに表示されます。

ここに入力

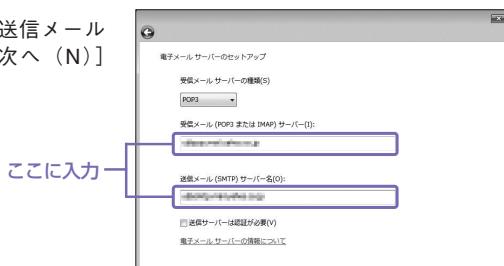


- ⑤ 電子メールアドレスを入力し、【次へ(N)】をクリックします。

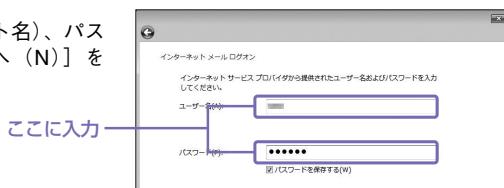
ここに入力



- ⑥ 受信メールサーバー、送信メールサーバーを入力し、[次へ (N)] をクリックします。



- ⑦ ユーザー名 (アカウント名)、パスワードを入力し、[次へ (N)] をクリックします。



- ⑧ 「設定完了」画面が表示されます。[今は電子メールをダウンロードしない] にはチェックを入れず [完了 (F)] をクリックします。
「インターネットアカウント」画面に戻ります。

- ⑨ ⑦で設定したアカウントを選択し、[プロパティ (P)] をクリックします。



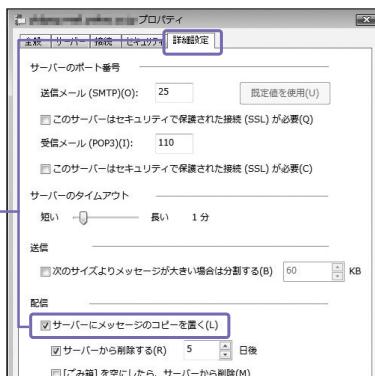
「プロパティ」画面が表示されます。

- ⑩ [詳細設定] タブをクリックします。

[サーバーにメッセージのコピーを置く (L)] にチェックします。

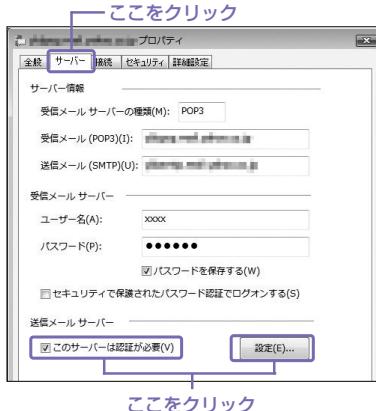
ここでクリック

※ [サーバーから削除する (R)] は必要に応じて設定します。



- ⑪ [サーバー] タブをクリックします。
[送信メールサーバー] の [このサーバーは認証が必要 (V)] をチェックした後、[設定 (E)] をクリックします。

!
[設定 (E)] は、[このサーバーは認証が必要 (V)] をチェックしないと、クリックできません。



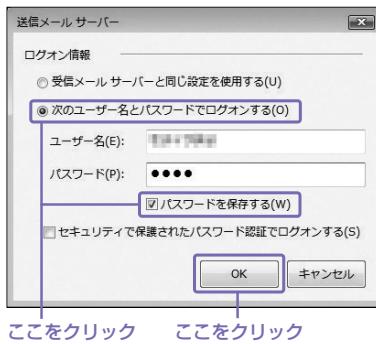
- ⑫ 次のユーザー名 (アカウント名) とパスワードでログオンする (O) をチェックします。

!
この欄をチェックしないと、次の「ユーザー名」と「パスワード」は入力できません。

- [ユーザー名]
メールのユーザー名を入力します。
- [パスワード]
メールのパスワードを入力します。
- [パスワードを保存する (W)]
チェックします。

入力し終わったら、[OK] をクリックします。

「プロパティ」画面に戻ります。



- ⑬ [接続] タブをクリックします。

[このアカウントは次の接続を使用する (U)] で、[ローカルエリアネットワーク (LAN)] になっていることを確認し、[OK] をクリックします。

「インターネットアカウント」画面に戻ります。

[閉じる] をクリックします。

以上でWindowsメールの設定は完了です。



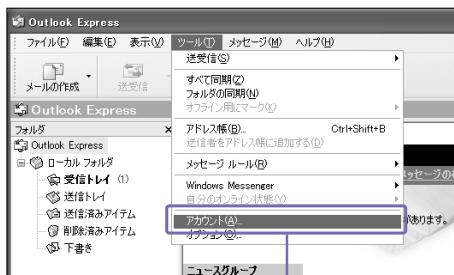
Outlook Expressの設定をする (Windows)

Windows XP/VistaでOutlook Expressをご利用になる方は「おまかせセットアップCD-ROM」をお使いください(☞「おまかせセットアップCD-ROM」でパソコン設定」P16)。「おまかせセットアップCD-ROM」で設定を行えば、次の①～⑯の操作は必要ありません。

メールソフトでメールの送受信を行うには、「xxxx@ybb.ne.jp」アドレスでメールを使うための設定を行います。

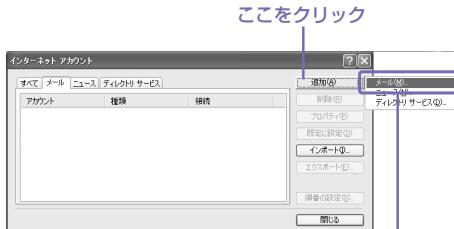
ここでは、Outlook Express 6.xで設定する手順を紹介します。

- ① [ツール] メニューの [アカウント] をクリックします。



[インターネットアカウント] 画面が表示されます。

- ② [追加] をクリックし、一覧から [メール] をクリックします。



[インターネット接続ウィザード] が起動します。

- ③ 自分の名前を入力し、[次へ] をクリックします。

ここで入力した名前が送信メールに表示されます。



ここに入力

ここをクリック

- ④ 自分のYahoo! BBのメールアドレスを入力し、[次へ] をクリックします。



- ⑤ 受信メールサーバー、送信メールサーバーを次のように入力し、[次へ] をクリックします。

- ・[受信メール (POP3、IMAP またはHTTP) サーバー] : 「ybpop.mail.yahoo.co.jp」と入力します。
- ・[送信メール (SMTP) サーバー] : 「ybbsmtp.mail.yahoo.co.jp」と入力します。



- ⑥ アカウント名、パスワードを入力し、[次へ] をクリックします。

- ・[アカウント名] : Yahoo!メールのアカウント (Yahoo!メールアドレスから「@yahoo.co.jp」を除いた部分) を入力します。
- ・[パスワード] : Yahoo!メールのパスワードを入力します。



ヒント パスワードを保存する

お一人だけでパソコンを使う場合など、他人にメールを読まれる心配がないときは、[パスワードを保存する] をチェックしてもかまいません。ただし、ほかの方とパソコンを共用していてメールを読まれたくない場合はチェックを外してください。

- ⑦ [完了] をクリックします。
[インターネットアカウント] 画面に戻ります。

- ⑧ [メール] タブをクリックします。
先ほど設定したアカウントを選択し、[プロパティ] をクリックします。
[ここから選択] → [プロパティ] 画面が表示されます。



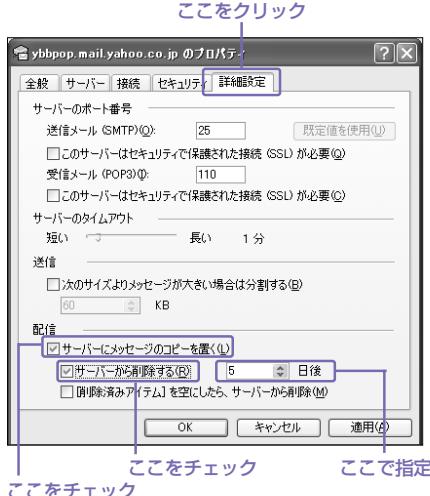
ヒント [返信アドレス] の設定

設定したアカウント以外のメールアドレスで返信を受け取りたい場合は、[全般] タブをクリックし、[返信アドレス] に入力します。通常は、空欄のままでかまいません。



- ⑨ [詳細設定] タブをクリックします。
- [サーバーにメッセージのコピーを置く] : チェックします。
 - [サーバーから削除する] : チェックします。

! サーバーにメールを残しておくと外出先のパソコンを使ってWebからメールを読むことができます。ただし、保存期間を長くすると、たくさんのメールを受信した場合、メールがたまりすぎてメールボックスがいっぱいになり、新しいメールが受信できなくなる可能性があります。通常は、削除するまでの日数を4、5日にしておきましょう。



ユーザー認証の設定

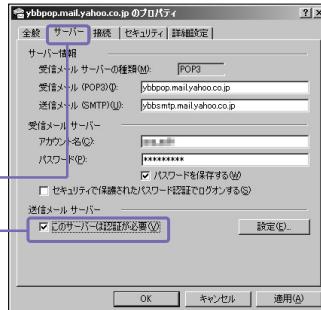
Yahoo!メールでは、迷惑メールの送信や第三者の中継による悪質ないたずらなどを防ぐために、メール受信の操作でユーザー認証（ユーザーが本人であることの確認）を行っています。そのため、先にメール受信を行わないと、メールの送信はできません。

しかし、Outlook ExpressはSMTP-AUTH機能*に対応しているため、簡単な設定（次の⑩～⑫の操作）を行うだけで、順番を意識することなく送受信の操作を行うことができます。

* SMTP-AUTH : メール送信時にユーザー認証することにより、メールの送信許可を行う方法

- ⑩ [サーバー] タブをクリックし、[送信メールサーバー] の [このサーバーは認証が必要] をチェックします。

※市販のウイルス対策ソフト（「ウイルスバスター」など）をインストール済みのお客様は、さらに詳細な設定（ここでは⑪～⑫の操作）が必要となる場合があります。



- ⑪ [設定] をクリックします。

! [設定] は、⑩で [このサーバーは認証が必要] をチェックしないと、クリックできません。

- ⑫ [送信メールサーバー] 画面を設定します。

[次のアカウントとパスワードでログインする] : チェックします。

! この欄をチェックしないと、次の [アカウント] と [パスワード] は入力できません。

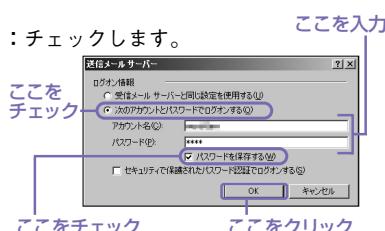
[アカウント] : Yahoo!メールのアカウント（通常はYahoo! JAPAN ID）を入力します。

[パスワード] : Yahoo!メールのパスワードを入力します。

[パスワードを保存する] : チェックします。

入力し終わったら、[OK] をクリックします。

[プロパティ] 画面に戻ります。



- ⑬ [接続] タブをクリックします。

ここをクリック

[このアカウントには次の接続を使用する] で、[ローカルエリアネットワーク (LAN)] になっていることを確認し、[OK] をクリックします。

[インターネットアカウント] 画面に戻ります。

ここを確認

ここをクリック



- ⑭ [閉じる] をクリックします。
これでメールの設定は完了です。

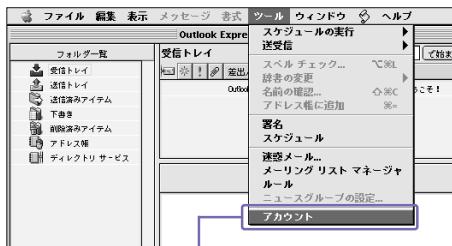
◆メールの送受信がうまくいかない場合は、「トラブルシューティングガイド」の「Yahoo! BB よくある質問」をご覧ください。

Outlook Expressの設定をする (Mac OS 9.1以降)

Yahoo!メールの設定が終わったら、メールソフトで「xxxx@ybb.ne.jp」アドレスでメールを使うための設定を行います。

ここでは、Outlook Express 5で設定する手順を紹介します。

- ① [ツール] メニューの [アカウント] を選択します。



[アカウント] 画面が表示されます。

ここで選択

- ② [メール] タブをクリックします。

[新規] をクリックします。

ここでクリック

ここでクリック

[新規アカウント] 画面が表示されます。

- ③ [種類] が [POP] になっていることを確認し、[OK] をクリックします。

ここで確認



ここでクリック

④ 次のように設定します。

(A) [アカウント名] :
わかりやすい名前を付けます。

(B) [名前] :
送信したメールに表示される
名前を入力します。

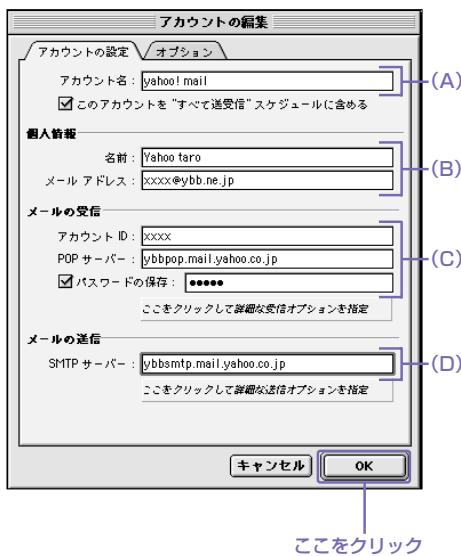
[メールアドレス] :
Yahoo! BBのメールアドレス
を入力します。「@ybb.ne.jp」
の前には、Yahooメールアド
レスから「@yahoo.co.jp」を
除いた部分を入力します。

(C) [アカウントID] :
Yahoo!メールのアカウント
(Yahoo!メールアドレスから
「@yahoo.co.jp」を除いた部
分)を入力します。

[POPサーバー] :
「ybbpop.mail.yahoo.co.jp」と
入力します。

[パスワードの保存] :
Yahoo!メールのパスワードを
入力します。

(D) [SMTPサーバー] :
「ybbsmtp.mail.yahoo.co.jp」
と入力します。



ここでクリック

ヒント パスワードを保存する

お一人だけでパソコンを使う場合
など、他人にメールを読まれる心
配がないときは、「[パスワードの保
存]」をチェックしてもかまいませ
ん。ただし、ほかの人とパソコン
を共用していてメールを読まれた
くない場合はチェックを外してく
ださい。

ユーザー認証の設定

Yahoo!メールでは、迷惑メールの送信や第三者の中継による悪質ないたずらなどを防ぐために、メール受信の操作でユーザー認証（ユーザーが本人であることの確認）を行っています。そのため、先にメール受信を行わないと、メールの送信はできません。

しかし、Outlook ExpressはSMTP-AUTH機能⁶に対応しているため、簡単な設定（次の⑤～⑧の操作）を行なうだけで、順番を意識することなく送受信の操作を行うことができます。

※SMTP-AUTH : メール送信時にユーザー認証することにより、メールの送信許可を行う方法。

- ⑤ SMTP-AUTH機能を有効にする場合は、④の画面で【メールの送信】の【ここをクリックして詳細な送信オプションを指定】をクリックします。

ここをクリック

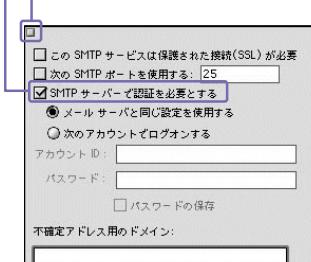
※SMTP-AUTH機能を利用しない場合は、
⑦へ進んでください。



- ⑥ 表示された画面で【SMTPサーバーで認証を必要とする】にチェックをつけ、左上の□をクリックします。

ここをチェック

ここをクリック

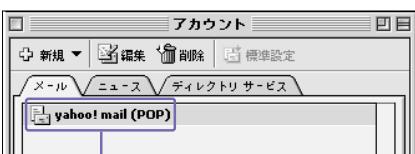


- ⑦ 【アカウントの編集】画面で【OK】をクリックします。

ここをクリック



- ⑧ 【アカウント】の画面で、設定したアカウントが表示されていることを確認します。



これでメールの設定は完了です。

ここを確認

◆メールの送受信がうまくいかない場合は、「トラブルシューティングガイド」の「Yahoo! BB よくある質問」をご覧ください。

Mailの設定をする (Mac OS X)

Yahoo!メールの設定が終わったら、メールソフトで「xxxx@ybb.ne.jp」アドレスでメールを使うための設定を行います。

ここでは、Mac OS Xに用意されているメールソフト、Mail 1.xで設定する手順を紹介します。

- ① Dock上の【Mail】アイコンをクリックします。

Mailが起動し、【Mail設定画面】が表示されます。



すでに別のメールアカウントでの送受信が設定されている場合は、【Mail環境設定】画面 (Mac OS X 10.2以上の場合) は【アカウント】画面が表示されます (④へ)。

- ② 次のように設定します。

【氏名】 :

送信したメールに表示される名前を入力します。

【メールアドレス】 :

Yahoo! BBのメールアドレスを入力します。

※「@ybb.ne.jp」の前にはYahoo!メールアドレスから「@yahoo.co.jp」を除いた部分を入力します。

【受信用メールサーバ】 :

「ybbspop.mail.yahoo.co.jp」と入力します。

【メールサーバの種類】 :

【POP】を選択します。

【ユーザーアカウントID】 :

Yahoo!メールアドレスのアカウント (Yahoo!メールアドレスから「@yahoo.co.jp」を除いた部分) を入力します。

【パスワード】 :

Yahoo!メールのパスワードを入力します。

【送信用(SMTP)メールサーバ】 :

「ybbssmtp.mail.yahoo.co.jp」を入力します。

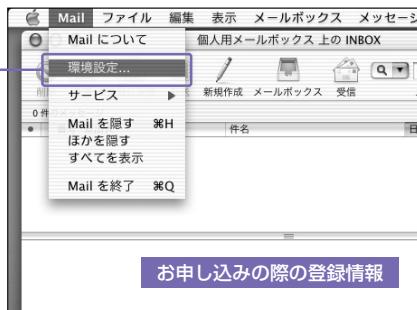
【OK】をクリックします。

【個人メールボックス上のINBOX】が表示されます。



- ③ メニューバーの [Mail] → [環境設定] を選択します。

ここを選択



[Mail環境設定] 画面 (Mac OS X 10.2以上の場合) は [アカウント] 画面) が表示されます。

- ④ ②で設定したメールアカウントを選択し、[編集] をクリックします。

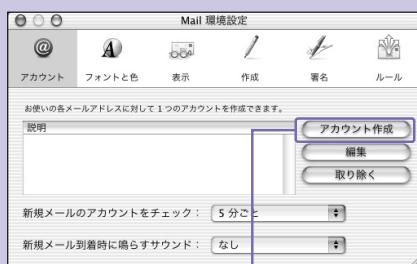
ここを選択

ここをクリック



ヒント

Yahoo! BBのメールアカウントを設定していない場合
②でYahoo! BBのメールアカウントを設定していない場合には、
④の画面で「アカウント作成」をクリックします。アカウント情報を設定する画面が表示されますので、②と同様に各項目を入力/設定してください。



ここをクリック

ユーザー認証の設定

Yahoo!メールでは、迷惑メールの送信や第三者の中継による悪質ないたずらなどを防ぐために、メール受信の操作でユーザー認証（ユーザーが本人であることの確認）を行っています。そのため、先にメール受信を行わないと、メールの送信はできません。

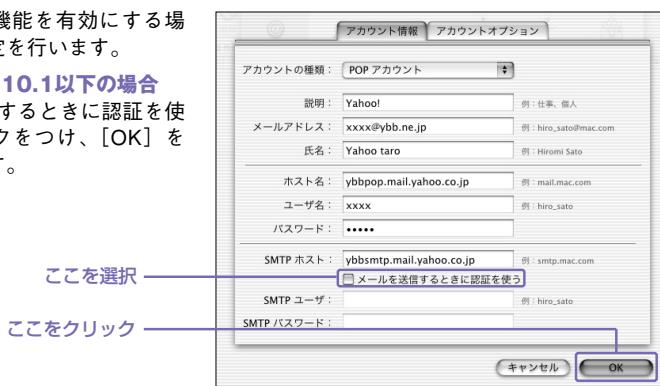
しかし、Mac OS XのMailはSMTP-AUTH機能*に対応しているため、簡単な設定（次の⑤～⑥の操作）を行なうだけで、順番を意識することなく送受信の操作を行うことができます。

*SMTP-AUTH：メール送信時にユーザー認証することにより、メールの送信許可を行う方法。

- ⑤ SMTP-AUTH機能を有効にする場合は、次の設定を行います。

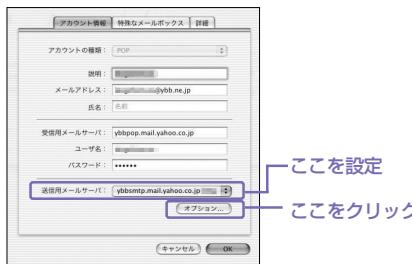
■Mac OS X 10.1以下の場合

[メールを送信するときに認証を使う]にチェックをつけ、[OK]をクリックします。

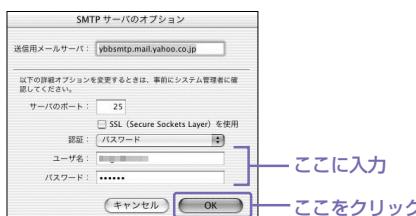


■Mac OS X 10.2以上の場合

- (1) [送信用メールサーバ]に[ybbsmtp.mail.yahoo.co.jp]を設定し、[オプション]をクリックします。
[SMTPサーバのオプション]画面が表示されます。



- (2) [ユーザー名]、[パスワード]を入力し、[OK]をクリックします。
Mac OS X 10.2以上の場合は、これでメールの設定は完了です。



- ⑥ 左上の赤い [○] をクリックして、[Mail環境設定]画面 (Mac OS X 10.2以上の場合は [アカウント] 画面) を閉じます。

ここでクリック



これでメールの設定は完了です。

◆メールの送受信がうまくいかない場合は、「トラブルシューティングガイド」の「Yahoo! BB よくある質問」をご覧ください。

その他のメールソフトを使用する

Outlook Express以外のメールソフトをお使いになる場合は、各ソフトの解説に従つて必要な項目の設定を行ってください。

■ 「xxxx@ybb.ne.jp」を使うための設定情報

「xxxx@ybb.ne.jp」アドレスの設定に必要な情報は、次のとおりです。

- ・メール受信（POP3）サーバー ybbpop.mail.yahoo.co.jp
- ・メール送信（SMTP）サーバー ybbsmtp.mail.yahoo.co.jp
- ・アカウント名/ログイン名 Yahoo!メールのアカウント（メールアドレスから「@ybb.ne.jp」を除いた部分）
- ・メールアドレス xxxx@ybb.ne.jp
- ・パスワード Yahoo!メールのパスワード（ブラウザでYahoo!メールにログインするときのパスワードと同じもの）



- ・「xxxx@yahoo.co.jp」からメールを送信したい場合は、通常のYahoo!メール用のSMTPサーバーの設定でご利用ください。
- ・Yahoo!メールのアカウント名、ログイン名はすべて小文字で入力してください。
(例：×Yahoo→○yahoo)

お問い合わせ時必携！

登録情報 一覧表

登録した情報を、まとめてご記入ください。必要な情報がひと目でわかるので、電話やメールでお問い合わせいただく際にご参照いただくとても便利です。

また、ご自身が登録情報をお忘れになった場合の備えとしても、ぜひご活用ください。

お申し込みの際の登録情報		お申し込みの際に申込書やウェッブからご登録いただいた情報をお書きください。	
お申し込み者名			
お申し込み電話番号	() -		
お申し込み住所			
ご利用開始時の登録情報	ご利用開始時にお知らせした情報をお書きください。 ご利用開始日は「サービスご利用開始のご案内」(メール)、カスタマーIDは「スターターパック」(封書)でご確認いただけます。		
ご利用開始日			
カスタマーID			
メールの登録情報	メールの設定についての情報をお書きください。		
メールアドレス			
アカウント			
メール受信(POP3)サーバー			
メール送信(SMTP)サーバー			
トリオモデム12Mの 製品情報	トリオモデム12M本体の裏面に貼付のシール記載の情報をお書きください。 MACアドレスは12桁の英数字、シリアルナンバーは「S/N」につづく7桁の英数字です。 ※シリアルナンバーの桁数は変わることもあります。		
MACアドレス			
シリアルナンバー	S/N		
その他の情報 (自由記入欄)	上記のほか、メモしておきたい情報などがありましたら、ご自由にご記入ください。 例) 無線LANパック(ご利用の方のみ)のSSID、WEPキーなど		

■その他、お問い合わせの際にご用意いただくと便利なもの■

- ・スターターパック(封書)
- ・(お送りした封書・ハガキ、メールの内容に関するご質問の場合)該当の封書・ハガキ、メール
- ・(キャンペーンに関するご質問の場合)そのキャンペーンをお知りになったチラシなど
- ・「セットアップガイド」(本冊子)、「サービスご利用ガイド」
- ・お使いのパソコンの取扱説明書など

インターネットやBBフォンの接続がうまくいかない場合は、
トリオモデム12Mの電源アダプタをいったん抜き、再度電源を入れ直してください。
各種お問い合わせについては、「ADSLサービスお問い合わせ先」を参照してください。

発行元 ソフトバンクBB株式会社

監修 ヤフー株式会社

2011年6月1日発行

T12S011106

●本冊子の一部または全部を無断複写・転載することを禁じます。

●本冊子の製品に対する記述は情報を提供とする目的で書かれたもので、保証するものではありません。